

令和 2 年度 静岡市厚生事業協会 事業 報告 書

令和 3 年 6 月 2 日

社 会 福 祉 法 人 静岡市厚生事業協会

目 次

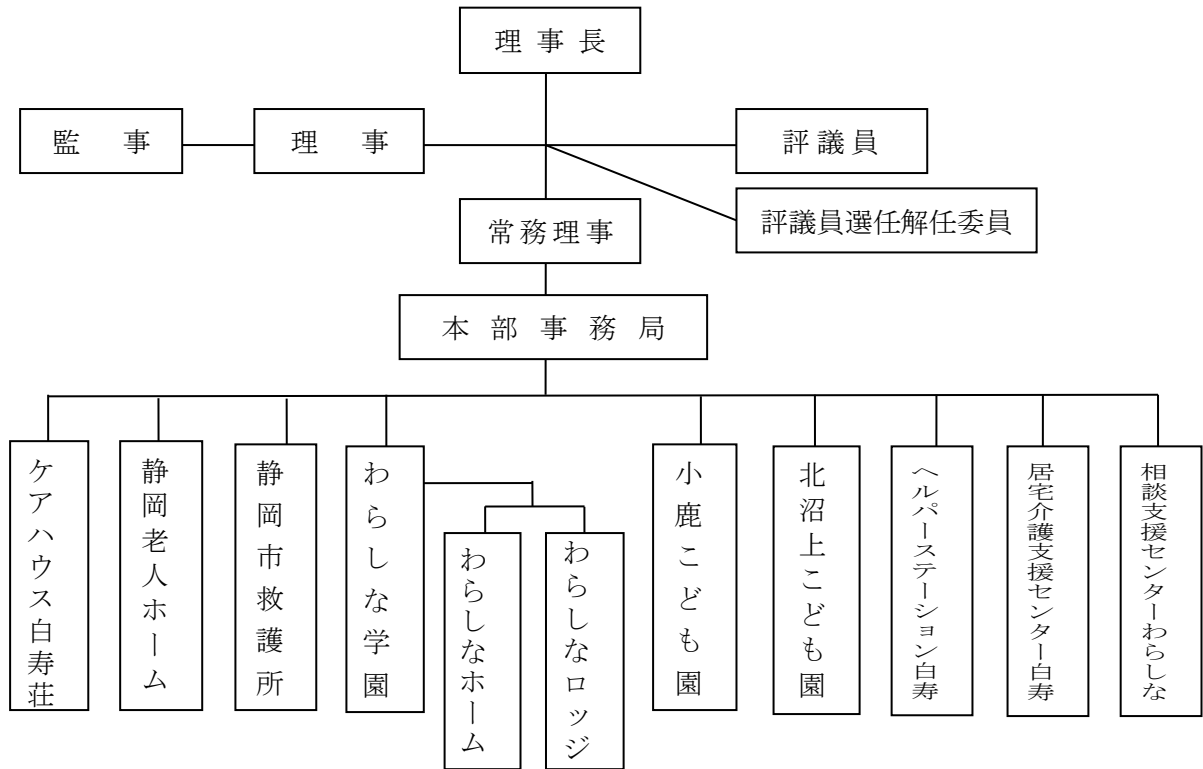
令和2年度 静岡市厚生事業協会事業報告

1	協会組織及び協会の動き			1
I	静岡市厚生事業協会	本 部		5
II	老人福祉関連	軽費老人ホーム	ケアハウス白寿荘	 14
		養護老人ホーム	静岡老人ホーム	 23
		老人居宅介護等事業 障害福祉サービス事業	ヘルパーステーション白寿 ..	36
III	保護施設	救護施設	静岡市救護所	 41
IV	障害福祉関連	障害者支援施設	わらしな学園	 51
		障害福祉サービス事業	わらしなホーム (グループホーム)	 61
		障害福祉サービス事業	わらしなロッジ (重度障害者生活訓練ホーム)	 66
		指定特定相談支援事業 指定障害児相談支援事業	相談支援センターわらしな ..	74
V	幼保連携型認定こども園		小鹿こども園	 77
			北沼上こども園	 86
VI	公益事業	居宅介護支援事業	居宅介護支援センター白寿 ..	97
2	付属明細書			100

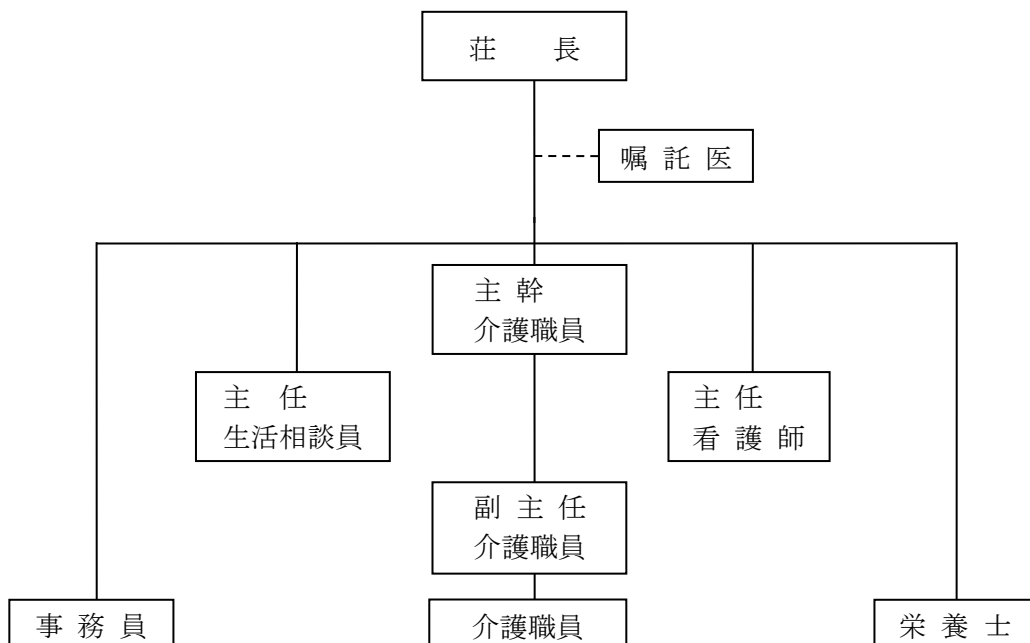
協 会 組 織

組 織 図 (令和2年4月)

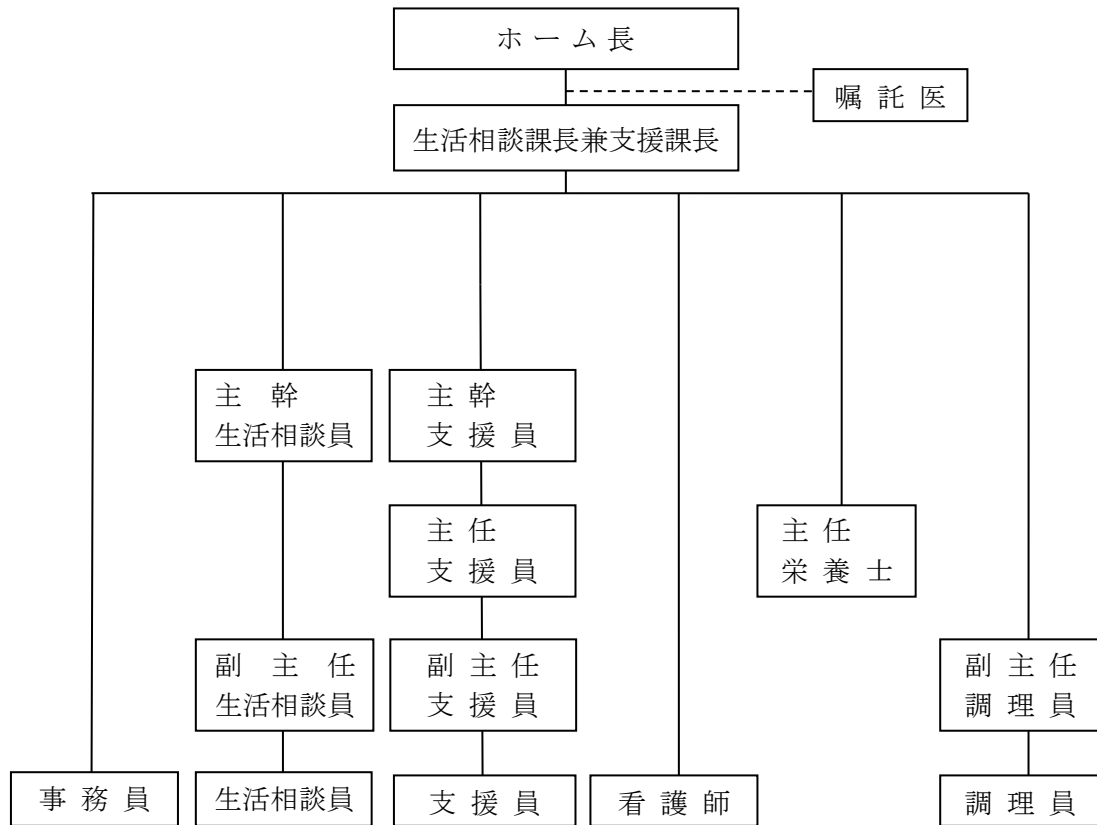
(協 会)



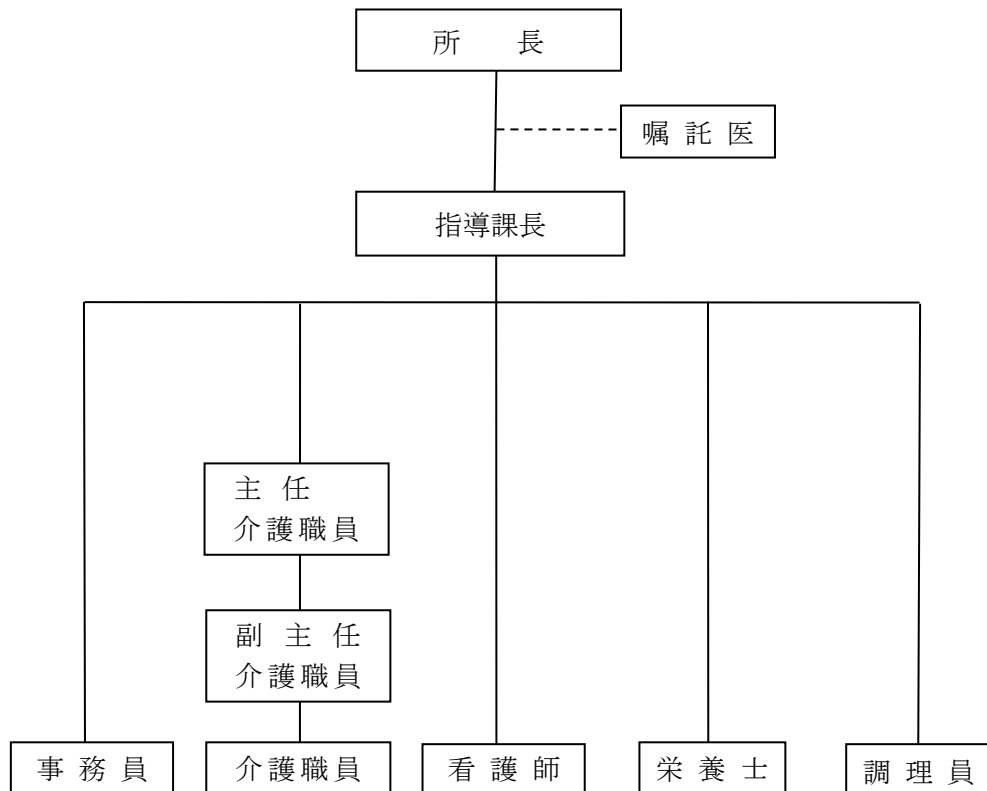
(ケアハウス白寿荘)



(静岡老人ホーム)



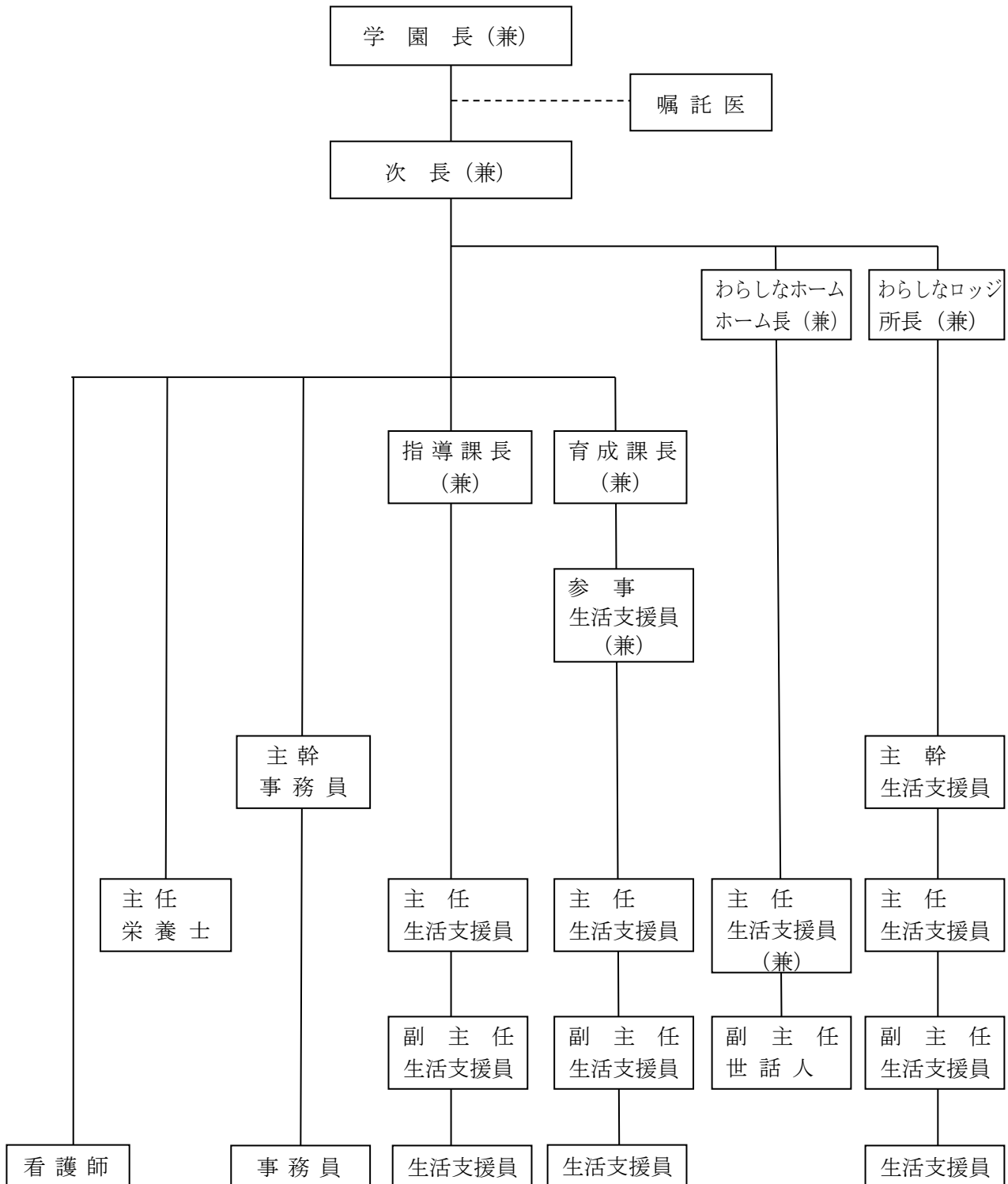
(静岡市救護所)



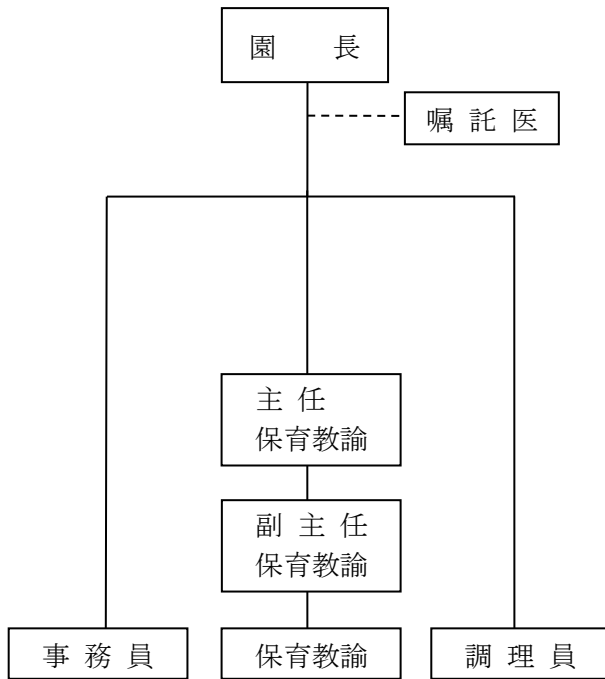
(わらしな学園)

(共同生活援助事業所『わらしなホーム』)

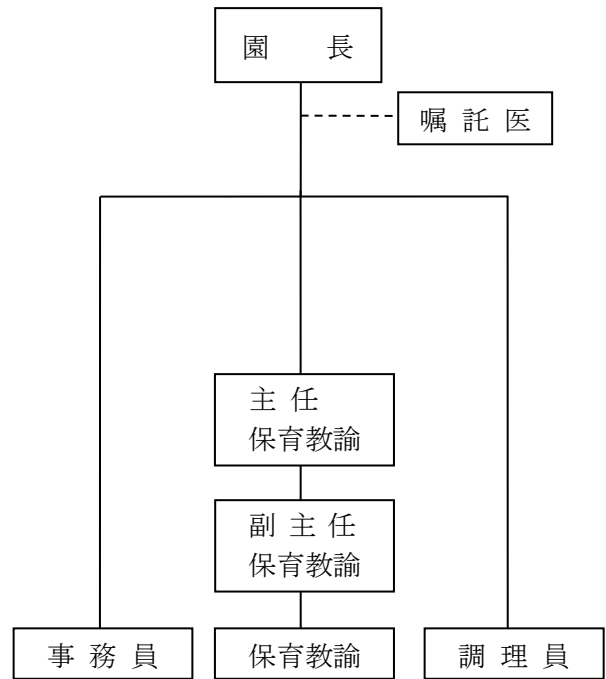
(わらしなロッジ)



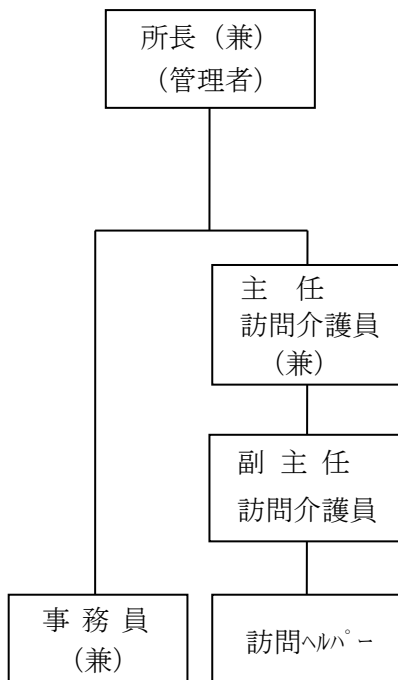
(小鹿こども園)



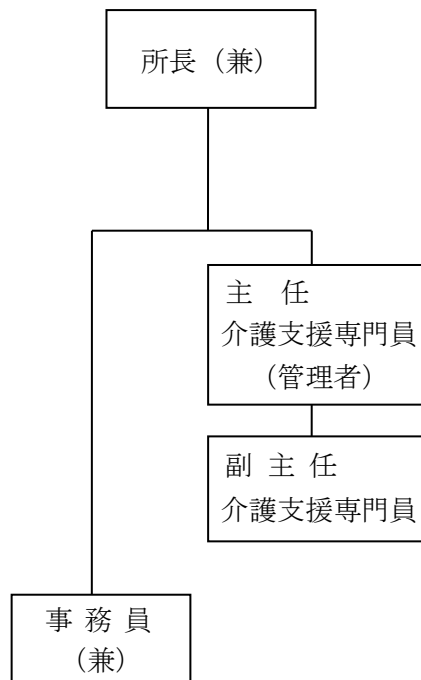
(北沼上こども園)



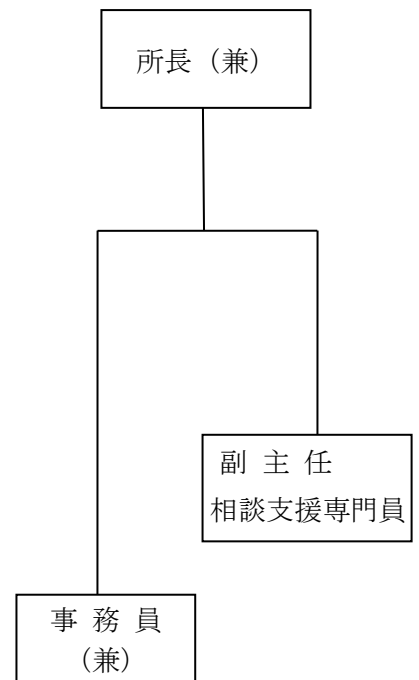
(ヘルパーステーション白寿)



(居宅介護支援センター白寿)



(相談支援センターわらしな)



本 部

1 主要事業報告

(1) 社会福祉充実計画

ア 設備等整備事業

- ① 小鹿こども園の園舎建替えまでの期間に安全に使用できるよう園舎劣化調査を専門業者に依頼した。調査結果を基に修繕計画を作成し、令和3年度より実施していく。
- ② 静岡老人ホーム・静岡市救護所の利用者の記録等を管理する総合システムの保守業務を委託した。

イ 職員育成事業

- ① 新たに管理職となった者を対象に経営感覚を養うため、全国社会福祉協議会中央福祉学院が行う経営管理研修に参加する予定だったが、新型コロナウイルス感染症の感染対策のため中止した。

(2) 業務継続計画

ア B C P 総合訓練

- ① 業務継続計画に基づき、令和3年1月18日に法人全体のB C P総合訓練を実施した。
訓練の主要テーマを「災害発生からB C P発動までの、本部と各施設との情報連絡及び全職員の安否確認」に定めて実施した。
- ② 職員個々の安否状況の確認が取れるシステム「安否コール」を活用した状況確認、災害時受援システム「そなえ」を活用した本部と各施設との情報連絡訓練を行った。
- ③ 新型コロナウイルス感染症対策として、災害対策本部への各施設の職員参集は中止した。
- ④ 「安否コール」については、返信率が84%だった。今後はより精度を高めるため、職員への周知徹底のほか定期的に訓練を実施していく。
- ⑤ 「そなえ」については、システムの扱いは浸透してきたが、情報伝達内容が各施設に差があるため、今後は明確に伝えるための使用を整えていく。

イ 設備・備品の点検、在庫管理

- ① 業務継続計画に基づき、各施設の設備・備品の点検、在庫管理を実施した。

(3) 組織人事の活性化

ア 若年層採用拡大に関わる求人对策の強化

① 近隣大学、短大、専門学校等への求人活動

全9校（介護職：計5回、保育職：計5回、調理職：計2回）

新型コロナウイルス感染症対策のため訪問は中止し、郵送による求人活動を行った。

② 高等学校への求人活動

新たに市内4校への求人活動を行った。

応募は無かったが今後も継続して求人活動を行っていく。

③ マイナビ等を活用した求人活動

情報収集者：23人

内就職説明会参加者：2人

応募は無かったが今後も継続して求人活動を行っていく。

④ 協会独自の就職説明会を実施

参加予約者：9人

内参加者：6人（近隣大学、短大、専門学校、高校からの参加者4人。
マイナビからの参加者2人。）

内採用者：1人（保育教諭）

今後も継続して説明会を実施していく。

⑤ 県社会福祉協議会が主催する就職説明会等への参加

県社会福祉協議会主催

・「福祉の就職フェア（WEB会場）」動画作成・公開

閲覧数45回、資料請求5人（一般4人、学生1人）

・「福祉の就職フェア（WEBライブ説明会）」

WEB会議ツール「ZOOM」を活用した説明会に参加した。

参加者3人（年齢等不明）

・「保育のお仕事フェア（WEB会場）」動画作成・公開

閲覧数26回、資料請求2人（一般1人、学生1人）

・「特性・求人PR冊子」の配布

協会のPR原稿を作成し、他法人とともに冊子にして静岡県立短期大学
部社会福祉学科へ配布した。

今後も継続してハローワークや県社会福祉協議会等が主催する様々な求人活動
に参加していく。

イ 組織の活性化と適材適所の人事配置

安定的な協会・施設運営の継続のため、長期的経営ビジョン、組織の活性化と適
材適所の観点から人事配置を行った。

・昇任：3人　・異動：9人

(4) 静岡市指定管理業務の更新

静岡老人ホーム及び静岡市救護所について、令和3年4月1日から令和8年3月31日までの5年間、静岡市の指定管理者に指定された。

(5) 新型コロナウイルス感染症対策

ア 職員への感染症対策徹底の指示

- ① 令和2年2月から「新型コロナウイルス感染症対策の基本方針に対する当協会の当面の措置」として、全職員に対し感染症対策の徹底を指示していたが、状況の変化に応じ、その都度対応・対策を改め全職員に周知した。
- ② 職員の1人が家庭内感染により陽性と判定されたが、速やかな報告と施設からの指示により、その他の者に感染することは無かった。
- ③ 今後も全職員が福祉施設で勤務していることを良く理解し、高い意識を持ち感染症対策に努めるよう周知していく。

イ 施設の感染症対策徹底の指示

- ① 各施設に対し感染症対策の徹底を指示するとともに、各種行事等の自粛、施設外サービスの活用等の自粛等を指示した。また、施設間の移動も自粛するよう指示した。
- ② 新型コロナウイルス感染症のPCR検査のあり方及び職場復帰時期について、協会の標準を定め全施設に周知した。
- ③ 今後も施設の中にウイルスを持ちこまないよう、感染症対策の徹底を指示していく。

ウ 就業規則の変更

保健所から新型コロナウイルスの濃厚接触者と認定された場合は、2週間の自宅待機が求められる。また、学校や保育園等で新型コロナウイルスが発生した場合には完全休校となり、急遽、家庭での保育を余技なくされることも予想される。

就業規則にはそれに該当する有給休暇の規定が無かったため、新たに新型コロナウイルスの影響により本人の意思にかかわらず就業できない事情が発生した場合の対応としての有給休暇を新設した。

エ 県及び市の新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業の申請

県及び市からの新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業に申請し、一定の時期に施設に勤務した者に対する介護慰労金の交付のほか、感染症対策を徹底するための保険衛生品、消耗品、器具備品などを備蓄・整備する支援金の交付を受けた。

2 静岡市厚生事業協会役員

単位：（人）

区 分	令和2年度当初			令和3年度当初		
	男	女	計	男	女	計
理 事	4	2	6	4	2	6
監 事	3	—	3	3	—	3
評 議 員	5	3	8	5	3	8
評議員選任・ 解任委員	3	—	3	3	—	3

3 役員会等開催状況

開催日・場所	会議名	会 議 内 容
令和2年4月1日 (提出)	理事会 (理事会の 決議の省略)	【議 案】 ● 静岡市厚生事業協会常務理事の選定について
令和2年5月19日 5月21日 本部事務局 会議室	協会監査	【決算監査】 [監査員] 望月監事、繁田監事、石川監事 [監査内容] 決算監査 [監査講評] 業務の執行状況並びに財務の状況について、適正に処理されていることが認められた。
令和2年6月3日 ペガサート6階 プレゼンテーションルーム	理事会	【議 案】 ● 令和元年度事業報告について ● 令和元年度決算について ・ 計算書類 資金収支計算書・事業区分資金収支内訳表 及び拠点区分資金収支計算書 事業活動計算書・事業区分事業活動内訳表 及び拠点区分事業活動計算書 貸借対照表・事業区分貸借対照表内訳表及び 拠点区分貸借対照表 ・ 付属明細書 ・ 財産目録 ● 職員就業規則の一部改正について ● 契約職員就業規則の一部改正について

		● 令和２年度定時評議員会の招集について 【報 告】 ● 理事に関して ● 新型コロナウイルス感染症対応について
令和２年６月１８日 ペガサート７階 大会議室	定時評議員 会	【議 案】 ● 令和元年度事業報告について ● 令和元年度決算について ・ 計算書類 資金収支計算書・事業区分資金収支内訳表 及び拠点区分資金収支計算書 事業活動計算書・事業区分事業活動内訳表 及び拠点区分事業活動計算書 貸借対照表・事業区分貸借対照表内訳表及 び拠点区分貸借対照表 ・ 付属明細書 ・ 財産目録
令和２年１０月５日 ペガサート７階 大会議室	理事会	【議 案】 ● 令和２年度資金収支補正予算について ● 定款細則の一部改正について ● 経理規程の一部改正について ● 給与規程の一部改正について ● 小鹿こども園及び北沼上こども園の園則の一 部改正について 【報 告】 ● 理事長及び常務理事による職務執行状況報告 について ● 予備費の使用について
令和２年１１月１８日 本部事務局 会議室	協会監査	【事業計画に基づく事業の進捗状況及び委託業務 契約等状況等監査】 [監査員] 望月監事、繁田監事、石川監事 [監査内容] 令和２年度各施設の「事業計画進捗状況」「重 要事項及び課題懸案事項等の進捗状況」「第１ 回監査時の指摘事項の改善状況」「委託業務契 約」等の執行状況監査 [監査講評] 各施設監査を受け、経理関係規程等の事務ル ールに従った契約事務の執行手続きについて、 契約に対する意識の改善がなされてきており、 今後も適正な契約事務の執行とコンプライアンス の観点から、同規程等に則った適切な契約事

		務の執行に努めるよう求められた。 法人の委託業務等業者選定委員会により委託業務等契約に係る一般競争入札、指名競争入札及び随意契約に参加する者に必要な資格の審査、見積参加者の選定等が合理的に行われていると評価を受け、今後も引き続きより適正な業者選定となるよう法人全体として公平、公正、競争原理に基づく契約事務に努めるよう求められた。 新型コロナウイルス感染症対策について、本部を始め、すべての施設が重要課題とし、法人全体で真剣かつ積極的に取り組んでいることで評価を受けた。今後も、入所者・利用者及び職員等の健康面からもより一層の対策を講じるよう求められた。
令和3年3月17日 静岡市民文化会館 第1会議室	理事会	● 令和2年度前期末支払資金残高の取り崩しについて ● 令和3年度前期末支払資金残高の取り崩しについて ● 令和2年度資金収支補正予算について ● 令和3年度事業計画について ● 令和3年度資金収支予算について ● 給与規程の一部改正について ● 施設長等の任免について ● 理事の解任及び新理事候補者案の評議員会への付議について ● 令和2年度第2回評議員会の招集について 【報 告】 ● 令和2年度静岡市指導監査結果報告について ● 令和2年度第2回法人監事監査結果報告について ● 理事長及び常務理事による職務執行状況報告について ● 令和3年度職員の人事異動について
令和3年3月18日 (提出)	評議員会 (評議員会の決議の省略)	【議 案】 ● 理事の解任及び新理事候補者の選任について

4 市指導監査状況

開催日・場所	会議名	内 容
令和2年9月18日～ 12月17日 各施設	市指導監査	9月18日 小鹿こども園 18日 北沼上こども園 12月15日 ケアハウス白寿荘 16日 わらしな学園 17日 静岡老人ホーム・静岡市救護所 それぞれ監査を受け、会計処理や事務手続き等について、口頭指摘、助言等を受けた。

5 職員数

単位：（人）

区 分	令和2年度当初			令和3年度当初		
	男	女	計	男	女	計
施設長等	5	2	7	5	2	7
福祉職（※）	36	39	75	34	38	72
保育教諭	2	23	25	2	25	27
看護師		5	5		5	5
栄養士		3	3		3	3
調理員	3	7	10	3	6	9
事務員	1	5	6	2	5	7
契約職員	4	66	70	3	60	63
嘱託医	14		14	14		14
合 計	65	150	215	63	144	207

（※）福祉職は、介護職員、支援員、生活相談員、ヘルパー等

6 協会研修

項 目	活 動 内 容
実務能力向上研修 1 広報	1 実施日 令和 3 年 1 月 15 日 2 受講者 職員 2 人 3 内 容 上手な P R、プレスリリースの仕方等
実務能力向上研修 2 財務 3 表の見方	1 実施日 令和 2 年 10 月 20 日 2 受講者 職員 3 人 3 内 容 計算書類、月次報告書の見方
実務能力向上研修 3 経営分析 (※)	内 容 協会の財務状況、月次報告書の見方
実務能力向上研修 4 委託業務契約 (※)	内 容 委託業務の考え方、業者選定の方法と手順、模擬入札
実務能力向上研修 5 予算の仕組みと編成の仕方	1 実施日 令和 2 年 10 月 20 日 2 受講者 職員 3 人 3 内 容 予算の考え方、令和 2 年度の編成上留意点
危機管理研修 1 業務継続計画 (新型コロナウイルス感染症対策として各施設長が実施)	1 受講者 令和 2 年度新規採用職員 8 人 新卒 6 人 (介護職 2 人、保育教諭 3 人、調理員 1 人) 中途 2 人 (介護職 2 人) 2 内 容 業務継続計画の内容を理解する
危機管理研修 2 リスクマネジメントと クライシスマネジメント (※)	内 容 危機管理、対策、事例研究等
危機管理研修 3 法令遵守 (新型コロナウイルス感染症対策として各施設長が実施)	1 受講者 令和 2 年度新規採用職員 8 人 新卒 6 人 (介護職 2 人、保育教諭 3 人、調理員 1 人) 中途 2 人 (介護職 2 人) 2 内 容 法令遵守方針と個人情報保護
危機管理研修 4 ハラスメント (※)	内 容 ハラスメントのない職場づくり

階層別研修 主幹・主任職員（※）	内 容	人材育成、意欲ある職員を育てるために
階層別研修 副主任職員（※）	内 容	組織・職務の主たる担い手としての自覚を高める
階層別研修 新規採用職員 研修ノート	1 実施日 2 受講者 3 内 容	令和2年4月1日～令和3年3月31日 (職務経験がある者は令和2年9月30日まで) 令和2年度新規採用職員 9人 (内職務経験者 3人) 法人組織の理解、配属先施設の役割と理解、育成担当者との相談等
階層別研修 新規採用職員 (新型コロナウイルス感染症対策として各施設長が実施)	1 受講者 2 内 容	令和2年度新規採用職員 9人 新卒 6人(介護職2人、保育教諭3人、調理員1人) 中途 3人(介護職2人、看護師1人) 法人組織と施設概要、職員就業規則、給与規程、職員就業規則、危機管理関係、親睦会、法人職員として求められるもの等
職場研究発表会（※）	内 容	職員のスキルアップを図るため、若手職員による法人組織の活性化と組織力向上を目指し、法人研修の一環として「厚生事業協会職場研究発表会」を開催する。 職場に係る建設的提案・懸案事項解決策の研究、職場の活性化など様々なテーマを掲げた研究発表を行う。
計	実施回数 7回	参加者 42人

（※）新型コロナウイルス感染防止のため中止

ケアハウス白寿荘

1 主要事業の報告

(1) 利用者自立支援事業

(ケアハウス)

- ア 利用者の意思及び人権を尊重し自立した生活を営めるよう、利用者の立場に立って支援を行なった。
- イ コロナ禍で面会に制限がある期間、ホームページの更新回数を増やし、行事での利用者の様子や荘での生活の様子を文章と写真を通して伝えた。また、白寿荘たより、個別の連絡を通じ、家庭との結び付きを図った。
- ウ 安全で快適な生活環境を提供し、より良いサービスの向上に努めた。

(特定施設入居者生活介護)

- ア 個々の有する能力に応じ、入浴、洗濯、食事等の日常生活上の介護及び機能訓練を行ない、心身機能の維持、向上を図った。
- イ 関係行政機関、医療機関、福祉サービスと連携を図り、より良いサービスの提供に努めた。

(2) 感染症対策事業

- ア コロナウィルス感染症の情報収集に努めると共に、対策マニュアルの作成を行なった。
- イ 状況に合わせて、利用者に感染症に関する情報提供・説明等を行ない、生活面での協力を求めた。
- ウ 空気清浄機やパーテーション、加湿器等購入し、環境整備に努めた。
- エ コロナ禍で外出の機会が減る中、館内で体操を行なったり、こども園の園庭を借りての散歩、行事を感染防止に配慮しながら施設内で楽しめる内容に工夫する事で、利用者の心身の健康増進に努めた。
- オ 動画サイトを活用し、防護服の着脱の確認を行なった。また、マニュアルに基づいて、感染症の種類別に、必要備品・対応の仕方・連絡の取り方等の確認等を行う内部研修を実施した。

(3) 地域との連携事業

地域の民生委員の集会等に参加し、地域の高齢者の生活状況の情報収集をしたり、地域の店舗や病院にポスターを掲示依頼、ホームページに空室状況や施設の状況を掲載する等、PR活動に努めた。

(4) 防災対策事業

地震、水害、火災等、コロナ禍での避難等、様々な状況を想定した訓練を行なう事で、災害に備えた。

2 職員数

単位：（人）

年 度 職 名	令和 2 年度当初			令和 3 年度当初		
	男	女	計	男	女	計
荘 長	1		1	1		1
主任看護師		1	1		1	1
主任生活相談員		1	1		1	1
主幹介護職員		1	1		1	1
副主任介護職員		2	2		2	2
介護職員		4	4		4	4
契約介護職員		1	1			
栄養士（業務委託）		1	1		1	1
事務員		1	1			
嘱託医	1		1	1		1
計	2	1 2	1 4	2	1 0	1 2

3 施設整備

項 目	内 容
パーテーション設置	玄関・食堂にパーテーションを購入し設置（感染症対策）
非常用照明修繕	設備定期検査により不良箇所あり 非常用照明 8 ヶ所電池交換
ユニット給湯器修理	2 F・3 Fユニット給湯器老朽化に伴い、新規導入（4 台）
空気清浄機購入	新型コロナウイルス感染症対策の為、ユニット・食堂に設置
水道修繕（厨房）	調理場の漏水防止の修理
排水修繕（厨房）	排水管の詰まりを薬剤で改善
スチームコンベクション オープン修理	オープン機能が故障し、保温機能が喪失した為、基盤を交換

4 職員研修（年間）

単位：（人）（日）

職部門	研修内容	主催者等	参加人数	出席日数
管理職	静岡市老人福祉施設連絡会	市老人福祉施設連絡会	1	2
	静岡県老人福祉施設協議会 軽費委員会 施設長研修会	県老人福祉施設協議会	1	1
	静岡県老人福祉施設協議会 定例総会	県老人福祉施設協議会	1	1
相談員	福祉職員向け成年後見制度理解促進研修	県社会福祉協議会	1	1
介護職員	衛生推進者講習会	県労働基準協会連合会	1	1
	社会福祉法人簿記入門講座（※）	県社会福祉協議会	1	1
	社会福祉法人施設事務職員経理基礎講（※）	県社会福祉協議会	1	1
	社会福祉法人予算管理基礎講座（※）	県社会福祉協議会	1	1
	新型コロナウイルス感染症クラスター研修会	介護保険課	1	1
	新型コロナウイルス感染症対策講座（※）	県社会福祉協議会	1	1
	福祉職員向け成年後見制度理解促進研修	県社会福祉協議会	1	1
事務員	社会福祉法人会計基準実践的基礎講習（※）	全国老人福祉施設協議会	1	1
	計		12	13

（※）新型コロナウイルス感染防止対策のためリモート研修

（※）AED研修はコロナウイルス感染症の関係で実施できず。施設内で研修を実施。

5 職員の健康診断

検診内容	実施回数	実施機関	受診者	備考
成人病検査（一般）	年1回	市医師会	12人	全職員
夜勤者等健診 （腰痛検診含む）	年1回	板井クリニック	7人	夜勤従事職員等
検便 （赤痢菌・サルモネラ菌・ O-157）	年2回	（株）マルマ	11人 12人	全職員 4月 12月

6 施設利用人員

【定員：50 人】

単位：（人）

	男	女	計
令和2年度当初	16	33	49
入所者	0	5	5
退所者	3	7	10
令和2年度末	13	31	44

7 施設入所理由

単位：（人）

理 由	男	女	計
独居困難	0	3	3
家族との同居困難	0	2	2
計	0	5	5

8 施設退所理由

単位：（人）

理 由	男	女	計
自立復帰	0	1	1
特別養護老人ホーム・介護療養型医療施設等へ転出	3	5	8
死亡（入院中）	0	1	1
計	3	7	10

9 利用者の年齢(令和3年3月31日)

60～ 69歳	70～ 79歳	80～ 89歳	90歳 以上	計	平均年齢	最高年齢
2人	5人	22人	15人	44人	86.1歳	100歳

10 利用者の在所要年数(令和3年3月31日)

2年未満	2～4年	5～9年	10年以上	計	平均年数	最高年数
10人	14人	14人	6人	44人	5年 6か月	26年 10か月

11 利用者の健康状況(令和3年3月31日)

(1) 歩行状態

単位：(人)

区 分	車椅子	歩行器	シルバーカー	杖	自 立	計
人 数	0	8	13	3	20	44

(2) 介護保険認定者

単位：(人)

要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
5	4	15	5	2	1	0	32

(3) 障害者手帳所有者

単位：(人)

身体障害者手帳	障害者手帳(精神)	療育手帳(知的)	計
5			5
1級(1) 2級(1) 3級(1) 4級(1) 5級(1)			

12 利用者の健康診断状況

実施時期	内 容	備 考
7月～8月	身長・体重・血圧・聴打診・心電図・ 検尿・血液検査	嘱託医 板井クリニック 他、かかりつけ医
9月	胸部レントゲン検査	静岡済生会健康管理センター 他、かかりつけ医
10月	インフルエンザワクチン接種	嘱託医 板井クリニック 他、かかりつけ医

13 利用者へのサービス状況

(1) 定期的活動

利用者サービス等	会 議 等
・ 白寿会集会（利用者による全員集会） ・ 身体・血圧測定 ・ 嘱託医往診（特定利用者のみ） ・ 健康診断（定期健康診断） ・ 老人体操、ウォーキング ・ こども園交流会 ・ レクリエーション会（レクリエーションとおやつ提供） ・ 誕生会（食堂で紹介、プレゼントを渡す。） ・ クラブ活動（カラオケ・習字） ・ 娯楽（新聞、雑誌） ・ 居室訪問（利用者居室の使い方確認） ・ 奉仕活動（小鹿公園清掃） ・ 防災訓練（詳細は（４）に記載） ・ 慰問、ボランティア受け入れ ・ 老人相談事業（入所相談）	・ 職員会議 ・ 処遇会議 ・ サービス担当者会議 ・ 介護職会議 ・ 栄養管理委員会 ・ 感染症対策委員会 ・ 身体拘束廃止委員会 ・ 施設安全管理委員会 ・ 苦情相談第三者委員会 ・ コロナ対策会議 ・ 主任者会議

(2) クラブ活動

クラブ名	講 師	回 数（回）	参加人員（人）
カラオケ	高 橋 陽 子 （児玉歌謡教室）	4 4	5 6 4
書 道	山 村 邦 子 （墨雅書道会）	8	2 4

（※）新型コロナウイルス感染防止のため中止。または先生を招かず利用者のみでの実施。

(3) ボランティア受け入れ

奉 仕 内 容	奉 仕 者	回 数（回）	延人数（人）
指圧・マッサージ	深 沢 明 美 （明美指圧はりきゅう室）	1 0	2 0

(4) 災害避難訓練

実施日	想定災害	訓練内容
4月30日 22日	日中火災想定	防災設備点検（機器点検、総合点検） 厨房からの出火想定、避難誘導
5月22日	日中地震想定	避難経路の確認、避難誘導
6月16日	日中地震による 近隣火災想定	避難経路の確認、避難誘導 厨房職員参加訓練
7月16日		水消火器訓練 ※コロナウィルス感染症の関係で職員のみ実施
8月26日	夜間地震想定	緊急時職員連絡網訓練
9月8日	豪雨による 浸水想定	避難経路の確認、避難誘導 厨房職員参加訓練
10月6日 29日	日中火災想定	避難経路の確認、避難誘導 防災設備点検（機器点検）
11月12日 16日 19日	日中地震想定	社会福祉施設防災視察（登呂の家） 防災倉庫、備品の点検 新型コロナウイルス感染拡大防止に留意した訓練（避難場所 各階に分散、消毒・マスク等準備）
12月6日 22日	日中火災想定	地域防災訓練（※コロナ感染症の関係で安否確認のみ） 水消火器訓練
1月18日 20日	夜間地震想定	法人全体BCP総合訓練 避難経路の確認、避難誘導、白寿荘緊急時職員連絡網（模擬）
2月24日	日中地震想定	避難経路の確認、避難誘導
3月23日	豪雨による 浸水想定	避難経路の確認、避難誘導

14 季節的行事

月	行事内容
4	7日 特定利用者お花見会（小鹿こども園園庭の桜見学） 9日 定利用者お花見会（二つ池散策、わらび餅提供） 16日 春のお楽しみ食事会（お花見弁当・春に関するクイズ）
5	4日 端午の節句、菖蒲湯（壁面作成・菖蒲湯） バス旅行（※） 28日 レクリエーション会（カラオケ、新茶と上生菓子提供） 28日 小鹿こども園乳児との交流会（※）

6	23日 お楽しみ食事会（野菜ビンゴゲーム、景品プレゼント）
7	2日 施餓鬼供養（法泉寺住職が来荘、供養） 2日 セタ（飾り作成、玄関・館内に飾り付け） 10日 小鹿こども園との交流会（夏祭り）（※）
8	小鹿二丁目町内会納涼祭（※） 18日 納涼会（町内納涼祭中止の為計画、夏祭り風にかき氷、綿菓子等提供）
9	15日 敬老式典（家族会は中止、縮小して実施） 10日 小鹿こども園との交流会（コロナウィルス感染症流行中の為DVD、壁面交換で交流）（※）
10	3, 18, 24日 小鹿こども園との交流会（運動会、窓越しで見学）（※） 22日 特定利用者レクリエーション（食堂に駄菓子屋設置、購入） 29日 小鹿こども園との交流会（さつま芋クッキング）（※）
11	19日 お楽しみ食事会（まぐろ解体ショー） 24日 レクリエーション会（DVD鑑賞、24日のみお茶・お菓子提供） ～27日
12	17日 クリスマス・忘年会（お楽しみ食事会、マジックショー、クリスマス喫茶） 21日 ゆず湯 25日 こども園交流（餅つき）（※）
1	5日 年賀交歓会（新年挨拶、甘酒・お菓子提供） 12日 特定利用者おやつクッキング（利用者リクエストのすいとん、お汁粉作り）
2	2日 節分豆まき（豆まき、お菓子・甘酒提供、絵本読み聞かせ） 18日 ケアハウス初詣（静岡浅間神社） 25日 特定利用者初詣（静岡浅間神社）
3	3日 ひな祭り（壁面作成） 4日 特定利用者初詣（静岡浅間神社） 18日 レクリエーション会（コロナ感染症による行事の中止の代替として食事会形式で実施。シニアサポーターによる腹話術、三味線・太鼓等鑑賞、お弁当提供） 3日 小鹿こども園との交流会（ひな祭り）（※） 豊田児童館茶道クラブ春のお茶会（※）

（※）新型コロナウイルス感染防止のため中止

15 地域交流活動

(1) 老人福祉相談事業

単位：（件）

来 所	電 話	その他	計
4	4 4	2（民生委員） 1（職員） 1（利用者） 2（メール）	5 4

(2) 民間社会福祉施設地域活動事業

行 事	実施回数 (単位：回)	参加人数（単位：人）		
		施 設	地 域	計
児童公園清掃	3	2 0	1 8	3 8
書道クラブ	8	2 4	0	2 4
カラオケクラブ	4 4	5 6 4	1	5 6 5

(3) こども園交流事業

行事 (小鹿こども園)	実施日	参加人数（単位：人）		
		利用者	園 児	計
乳児との交流	5 月 2 8 日	(※)	(※)	
夏祭り	7 月 1 0 日	(※)	(※)	
敬老交歓会	9 月 1 0 日	(※ 1)	(※ 1)	
運動会	1 0 月 3 日 1 8 日 2 4 日	(※)	(※)	
さつま芋クッキング	1 0 月 2 9 日	(※)	(※)	
餅つき	1 2 月 2 5 日	(※)	(※)	
ひな祭り	3 月 3 日	(※)	(※)	

(※) 新型コロナウイルス感染防止のため中止

(※ 1) 敬老交歓会はDVDと壁面の交換で交流を図る。

16 苦情相談解決結果

該 当 な し

静岡老人ホーム

1 主要事業報告

(1) 静岡市指定管理業務の更新

静岡老人ホーム及び静岡市救護所については、静岡市の指定管理者の選定の結果、当協会が、令和3年4月1日から令和8年3月31日までの5年間を指定管理者として指定される。

(2) 福祉サービス第三者評価事業の受審

新型コロナウイルス感染症感染防止のため、令和2年度の受審は中止した。

(3) 空調設備の更新計画の策定

8月静岡市の劣化調査に際し、空調設備の状況について説明を行った。
静岡市は、令和3年度より3年計画で居室の空調設備の修繕予定。

(4) 新型コロナウイルス感染症対策

- ア 新型コロナウイルス感染症防止マニュアル、「職員編」「利用者編」「感染症発生時の対応編」を策定し、職員間の共通認識を図るとともに、感染防止対策を徹底した。
- イ 利用者、職員とも新型コロナウイルスに感染した者はいなかった。職員、利用者とも、マスク着用、手洗い、うがいの履行、外出後の手指消毒の実施など標準予防策の徹底とあわせ、ドアノブ、手すり等の館内消毒と利用者の検温を午前、午後実施した。
- ウ 外出、面会については、協会本部の指示に従い、利用者には通院など必要以外の外出の禁止、外部の方を招いた行事や外出行事の中止、面会時間、人数の制限など感染予防の対応を実施した。
- エ 職員には、県から出される新型コロナウイルス警戒レベルに従った行動制限を指示した。
- オ 県の新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業を活用し、マスク、ゴム手袋、空気清浄などの物品購入や施設の軽易な改修等を実施した。
- カ 感染発生時を想定したシミュレーションを実施し、職員間で感染時の対応を確認した。

(5) 防災対策の強化

- ア 地震、台風、大雨等の災害に備えた職員参集基準を明確にし、事業継続が可能な体制づくりに努めた。
- イ アルファ米、缶詰、水等の備蓄食料品を、少ない職員数でも利用者への提供が可能な備蓄品に見直し、変更を順次進めた。

ウ 防災委員会、防災訓練（地震、火災、水害等）を静岡市救護所と合同で開催し、連携の強化に努めた。

（６）地域との連携強化

新型コロナウイルス感染症感染防止のため、地域の方を招いた行事等は中止した。

２ 職員数

単位：（人）

年 度 職 名	令和２年度当初			令和３年度当初		
	男	女	計	男	女	計
ホーム長	1		1	1		1
次長兼生活相談課長				1		1
生活相談課長兼支援課長	1		1			
支援課長兼主幹生活相談員					1	1
主幹生活相談員		1	1			
主任生活相談員				1		1
副主任生活相談員	1		1			
生活相談員		1	1		1	1
主幹支援員		1	1		1	1
主任支援員	1	1	2	1	1	2
副主任支援員		1	1		1	1
支援員	3	1	4	2	2	4
契約支援員	1	6	7		6	6
契約宿直員		3	3		3	3
看護師		2	2		2	2
契約看護師					1	1
主任栄養士		1	1		1	1
副主任調理員	1		1			
調理員		3	3	1	2	3
契約調理員					1	1
事務員		1	1		1	1
契約事務員					1	1
嘱託医	2		2	2		2
計	1 1	2 2	3 3	9	2 5	3 4

3 施設整備

項 目	内 容
次亜塩素酸空間除菌脱臭機購入	新型コロナウイルス感染症対策として購入
窓ガラスプラチナチタン触媒 エアープロット施行	新型コロナウイルス感染症対策として、感染対応居室、 静養室、相談室等の窓ガラスに施行
冷蔵ショーケース購入	厨房冷蔵ショーケースの更新
チェストフリーザー購入	厨房チェストフリーザーの更新
ガス炊飯器購入	厨房ガス炊飯器の更新
製氷機購入	厨房製氷機の更新
器具消毒保管庫購入	厨房器具消毒保管庫の購入
防犯カメラ購入	防犯、事故防止対策として防犯カメラを設置
門、フェンス整備	防犯、事故防止対策として門、フェンスを設置
浄化槽チェッカープレート修繕	浄化槽チェッカープレートの交換修繕
浴槽水栓金具交換	水漏れのため浴槽水栓金具を交換
けやき強剪定	台風対策として施設内けやきの強剪定を実施

4 職員研修(年間)

単位： (人) (日)

職部門	研修内容	主催者等	参加 人数	出席 日数
管理職	新型コロナウイルスの正しい理解と感染症 から利用者、職員を守るために、今できる こと (※)	県社会福祉協議会	2	1
	新型コロナウイルス感染症発生に対する B C P の作成のための研修会 (※)	県老人福祉施設協議会	1	1
	安全運転管理者講習	県安全運転管理協会	1	1

生活 相談員	新型コロナウイルスの正しい理解と感染症 から利用者、職員を守るために、今できる こと（※）	県社会福祉協議会	1	1
	チームで取組む身体拘束廃止研修	県社会福祉協議会	1	1
	福祉職員のための成年後見制度理解促進研 修（基礎編）（※）	県社会福祉協議会	2	1
	福祉職員のための成年後見制度理解促進研 修（応用編）（※）	県社会福祉協議会	2	1
	社会福祉施設等職員防災研修会（※）	県福祉指導課	1	1
	新型コロナウイルス感染症発生に対する B C P の作成のための研修会（※）	県老人福祉施設協議会	1	1
支援員	新型コロナウイルスの正しい理解と感染症 から利用者、職員を守るために、今できる こと（※）	県社会福祉協議会	4	1
	高齢者施設のリスクマネジメント（※）	県社会福祉協議会	2	1
	福祉職場のストレスマネジメント（※）	県社会福祉協議会	1	1
	介護現場における高齢者虐待の予防と対応	県社会福祉協議会	1	1
	介護職のための薬の基礎知識（※）	県社会福祉協議会	3	1
	セルフリーダーシップのススメ（※）	県社会福祉協議会	2	1
	認知症の人に寄り添うプロの介護セミナー	県社会福祉協議会	2	1
	人が育つ組織づくり講座（※）	県社会福祉協議会	2	1
	社会福祉施設等職員防災研修会（※）	県福祉指導課	1	1
	接遇マナー研修（※）	県老人福祉施設協議会 厚生事業協会	3	1
看護師	新型コロナウイルスの正しい理解と感染症 から利用者、職員を守るために、今できる こと（※）	県社会福祉協議会	2	1
	新規採用職員研修	厚生事業協会	1	1

栄養士 調理員	新型コロナウイルスの正しい理解と感染症 から利用者、職員を守るために、今できる こと（※）	県社会福祉協議会	3	1
	調理技術研修会（※）		4	1
	健康づくり研修会（※）		1	1
	新規採用職員研修		2	3
事務員	社会福祉法人施設事務職員経理応用講座 （※）	県社会福祉協議会	1	1
	社会福祉法人決算事務講座（※）	県社会福祉協議会	1	1
	計		50	31

（※）新型コロナウイルス感染防止対策のためリモート研修

5 職員の健康診断

検診内容	実施回数	実施機関	受診者	備 考
健康診断（35歳以下）	年 1回		5人	
成人病検査（一般）	年 1回	市医師会	24人	
夜勤者等健診（腰痛検診含む）	年 1回	市医師会	20人	夜勤従事職員等
婦人科検診	隔年1回	市医師会	7人	対象者
検便（赤痢菌・サルモネラ菌・ O-157）	毎月1回	（株）マルマ	29人	栄養士・調理員 相談員・支援員 看護師

6 施設利用人員

【定員：120人】

単位：（人）

	男	女	計
令和2年度当初	44	47	91
入 所 者	4	8	12
退 所 者	13	7	20
令和2年度末	35	48	83

7 施設入所理由

単位：（人）

理 由	当 年 (※)	全 員
家庭事情〔虐待〕	4	32
家庭事情〔虐待以外〕	8	28
高齢独居のため	0	23
計	12	83

(※) 当年は、令和2年度に入所した人

8 施設退所理由

単位：（人）

理 由	人 数
特別養護老人ホーム・老人病院等へ転出	14
死亡	6
計	20

9 利用者の年齢(令和3年3月31日)

60～ 69歳	70～ 79歳	80～ 89歳	90歳 以上	計	平均年齢	最高年齢
6人	29人	31人	17人	83人	82歳 1か月	103歳 2か月

10 利用者の在所年数(令和3年3月31日)

2年未満	2～4年	5～9年	10年以上	計	平均年数	最高年数
31人	22人	16人	14人	83人	5年 9か月	30年 3か月

11 利用者の健康状況(令和3年3月31日)

(1) 概 観

単位：（人）

健 康	病 弱 (※)	入院中	計
1	80	2	83

(※) 病弱は何らかの病気で通院中の人を含む

(2) 介護保険認定者

単位：（人）

要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	計
6	0	12	7	11	3	1	40

(3) 介護保険サービス利用状況

サービスの種類	利用人数／月	利用回数計／月
訪問介護サービス（ヘルパー）（※1）	27人	（※1）
通所介護サービス（デイサービス）（※2）	12人	（※2）

（※1）新型コロナウイルス感染防止のため12月から一部中止

（※2）4月、7月のみ実施

(4) 障害手帳所持者

単位：（人）

身体障害者手帳	障害者手帳(精神)	療育手帳(知的)	計
11	6	1	18 (重複者を含む)
1級(1) 2級(1) 3級(5) 4級(0) 5級(1) 6級(3)	1級(1) 2級(4) 3級(1)	A(0) B(1)	身体+精神(1)

12 利用者の健康診断状況

実施時期	内 容	備 考
4月、6月	健康診断（聴診・血液検査・胸部レントゲン 検査・心電図・尿検査）	静岡済生会健康管理センター
10月	健康診断（聴診・血液検査・胸部レントゲン 検査・心電図・尿検査）	静岡済生会健康管理センター
10月	インフルエンザワクチン接種	とやまクリニック（外山医師）

13 利用者へのサービス状況

(1) 定期的活動

利用者サービス等	会 議 等
・ 全員集会 (利用者へ行事等の連絡、意見交換) ・ 健康管理 (体重・血圧測定) ・ 嘱託医診察 (内科、循環器内科・心療内科) ・ ラジオ体操、老人体操、ウォーキング ・ 喫茶 (おやつ、お茶の提供) ・ 誕生会 ・ クラブ活動 (カラオケ・コーラス) ・ レクリエーション (映画上映会・陽だまりサロン) ・ しぞ〜かでん伝体操 ・ 娯楽 (新聞、雑誌、ビデオ鑑賞) ・ 生活支援 (菓子、果物、日用品の販売、理美容)	・ 職員会議 ・ サービス検討会議 ・ 支援員会議 ・ 調理ミーティング ・ 食事研究会 ・ ケアプラン検討会議 ・ 防火管理委員会 ・ 感染対策委員会 ・ 施設安全管理委員会 ・ 身体拘束等廃止委員会 ・ 苦情相談第三者委員会 ・ 救護所静老施設移行検討会 ・ 防災訓練、避難訓練 ・ 老人相談事業 ・ 葵、駿河福祉事務所情報交換会 ・ 慰問、ボランティアの受け入れ ・ 実習生、体験学習の受け入れ

(2) クラブ活動、レクリエーション等(年間)

クラブ名	講 師	回数 (回)	参加人員 (人)	備 考
カラオケクラブ	内 山 和 樹	1 2	(※)	
コーラスクラブ	小澤久美子	1 2	(※)	
陽だまりサロン	支 援 員	2 4	1 7 7	
映画上映会	支 援 員	1 2	2 1 8	
しぞ〜かでん伝体操	支 援 員	5 0	1 6 8 7	地域の参加は中止
レクリエーション大会	支 援 員	3	1 4 7	

(※) 新型コロナウイルス感染防止のため中止

(3) ボランティア受け入れ、慰問等

奉 仕 内 容	奉 仕 者	回 数 (回)	延人数 (人)
ふれあい盆踊り	南藁科地区社会福祉協議会	(※)	
ふれあい運動会	光の会	(※)	
バス旅行	南藁科地区社会福祉協議会	(※)	
花の日訪問	英和女学院	(※)	
クリスマス訪問	英和女学院	(※)	
クリスマス訪問	雙葉学園子羊会	(※)	
そば慰問	東海軒	(※)	
交流会	小鹿こども園	(※)	
	藁科こども園	(※)	

(※) 新型コロナウイルス感染防止のため中止

(4) 実習生の受け入れ

単位： (人)

学 校 名	期 間	内 容	人 員	延人数
静岡福祉大学	2月15日～2月26日	介護福祉士実習	1人	(※)

(※) 学校より連絡があり受け入れ中止

(5) お楽しみ外出・ウォーク・ドライブ外出

実施日	旅 行 先	備 考
4月16日	さくらウォーク、お楽しみ外出①（施設周辺の散策）	
5月21日	さつきウォーク、お楽しみ外出②③（施設周辺の散策）	
6月16日	あじさいウォーク、お楽しみ外出④（施設周辺の散策）	
7月21日	ひまわり・あさがおウォーク（施設周辺の散策）	
7月28日	お楽しみ外出⑤（安倍ごろへドライブ）	
8月18日	お楽しみ外出⑥（安倍ごろへドライブ）	
10月 6日	ドライブ外出①（久能方面へドライブ）	
10月13日	コスモスウォーク（施設周辺の散策）	
10月22日	ドライブ外出②（久能方面へドライブ）	
11月12日	お楽しみ外出⑦⑧（安倍ごろへドライブ）	
11月17日	パンジーウォーク（安倍ごろへドライブ）	
11月26日	ダリアウォーク（富沢方面へドライブ）	

(6) 災害避難訓練

実施日	想定災害	訓練内容
4月23日	火災想定	夜間想定、避難誘導訓練
4月30日	職員防災教育	消防設備の取り扱い訓練（救護所と合同実施）
5月25日	職員防災教育	非常連絡網による情報伝達訓練
6月15日	火災想定	夜間想定、避難誘導訓練
6月16日	職員防災教育	安否コールによる情報伝達訓練
7月16日	水害想定 職員防災教育	日中想定、2階へ避難誘導訓練（救護所と合同実施） 水害を想定した災害本部立ち上げ訓練（救護所と合同実施）
8月27日	火災想定	休日日中想定、避難誘導訓練
9月1日	職員防災教育 職員防災教育 火災想定	地震を想定した災害本部立ち上げ訓練（救護所と合同実施） 非常食炊き出し訓練 夜間想定、夜勤者、宿直者による避難誘導訓練
10月30日	職員防災教育 火災想定	非常食炊き出し訓練 夜間想定、避難誘導訓練
11月27日	火災想定	夜間、夜勤者、宿直者による避難誘導訓練
12月22日	火災想定	夜間想定、夜勤者、宿直者による避難誘導訓練
1月18日	職員防災教育	法人全体のBCP総合訓練（救護所と合同実施）
1月26日	火災想定	休日日中想定、避難誘導訓練
2月18日	火災想定	夜間想定、夜勤者、宿直者による避難誘導訓練
3月8日	職員防災教育	断水時のトイレ使用訓練、消火訓練（救護所と合同）
3月18日	火災想定	夜間想定、夜勤者、宿直者による避難誘導訓練

14 敬老週間の行事

実施日	行事名	内容
9月8日	敬老の日祝典	利用者を敬愛し長寿を祝う。(※) ・長寿祝（90歳以上） 11人 ・米寿祝 2人 ・傘寿祝 6人
9月17日	無憂塔参拝	愛宕霊園内の協会墓地（無憂塔）への参拝

(※) 来賓の招待は、新型コロナウイルス感染防止のため中止

15 季節的行事

月	行 事 内 容
4	14日 定期健康診断 16日 さくらウォーク・お楽しみ外出①
5	7日 端午の節句飾り 21日 さつきウォーク・お楽しみ外出②③ 26日 レクリエーション大会①（全身を使った歌、体操、ゲーム大会）
6	2日 ふれあい屋台村（地域の方の参加は中止） 16日 あじさいウォーク・お楽しみ外出④ 定期健康診断 30日 ゲーム大会（輪投げ、魚釣りなどのゲーム大会）
7	2日 盆供養・物故者慰霊祭（職員のみ参加） 7日 七夕飾り 15日 無憂塔墓参①（職員のみ参加） 21日 ひまわり・あさがおウォーク 28日 お楽しみ外出⑤
8	4日 ふれあい盆踊り（※） 夏祭り（ふれあい盆踊り代替え行事 カラオケ大会、盆踊りの雰囲気を感じるおやつ等を提供） 18日 お楽しみ外出⑥ 25日 レクリエーション大会②（全身を使った歌、体操、ゲーム大会）
9	1日 総合防災訓練 8日 敬老式典（来賓の参加は中止） 17日 無憂塔墓参②（職員のみ参加）
10	6日 ふれあい運動会（※） ドライブ外出① 13日 コスモスウォーク 寿司バイキング（好きなお寿司を選択する食事会） 13、20日 定期健康診断 22日 ドライブ外出②
11	12日 お楽しみ外出⑦⑧ 17日 パンジーウォーク 24日 レクリエーション大会③（全身を使った歌、体操、ゲーム大会） 26日 ダリアウォーク 買い物市（冬物衣類の提供）
12	2日 東海軒そば慰問（訪問は中止、そばの寄付を受ける） 22日 クリスマス・忘年会

1	感染予防強化月間のため行事計画なし
2	2日 節分豆まき 16日 いちごフェア（いちごを使ったデザートを楽しむ）
3	3日 ひな祭り 18日 無憂塔墓参（職員のみ参加）

（※）新型コロナウイルス感染防止のため中止

16 地域交流活動

（1）地域ふれあい事業

事業の内容	時 期	場 所	参 加 者
ふれあい屋台村	6月	老人ホーム食堂	（※）
ふれあい盆踊り	8月	老人ホーム駐車場	（※）
ふれあい運動会	10月	わらしな学園 グラウンド	（※）
南藁科地区公共施設 連絡懇話会	隔月第1火曜日	各施設持ち回り	南藁科学区自治会連合会会長、 産女駐在所長、南藁科小学校 長、藁科こども園長、吉津園理 事長、静岡老人ホーム長、静岡 市救護所長、わらしな学園長 （※1）
交通事故ゼロの日該 当キャンペーン	「0」の付く日	ふれあい橋横断歩 道	（※）

（※）新型コロナウイルス感染防止のため中止

（※1）8月に吉津園で開催

4月、6月、10月、12月、2月は、新型コロナウイルス感染防止のため中止

（2）集会室利用提供事業

利用場所	利 用 者	利用回数（回）	利用延人数（人）	内 容
集会室	南藁科地区社会福祉推進協議会 南藁科学区自治会連合会	1	（※）	総会

（※）新型コロナウイルス感染防止のため総会中止

17 ショートステイ等の事業(年間)

(1) ショートステイ

単位： (人) (日)

年 度 別	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
利用人数	29	43	46	66	65
利用延日数	2591	2840	2112	3683	4412

(2) 老人福祉相談事業

単位： (件)

来 所	電 話	計
0	6	6

18 社会福祉充実計画実績

平成30年度に記録管理システム「CAREKARTE」を導入したことにより、利用者の状態、変化等の情報を各部署間でリアルタイムに共有することができ、利用者一人ひとりの状態に合わせたサービスを速やかに提供することができるようになった。

また、利用者の記録を日誌等へ活用することが可能となり、事務の省力化を図ることができた。

- ・記録管理システム「CAREKARTE」システムサポート委託業務
- ・記録管理システム「CAREKARTE」データセンターサービス利用業務

19 苦情相談解決結果

該 当 な し

20 その他

(1) 防災・防犯対策事業

防災対策の実施

近年の台風による甚大な被害をふまえ、施設内樹木の倒木被害を考慮し、危険性のあるけやきの強剪定を実施した。

防犯対策の実施

外部からの侵入の記録及び設置することによる抑止力とあわせ、利用者の多様化、重度化に伴い年々増加している無断外出等の事故を未然に防ぐため、防犯カメラを設置した。

南側塀及び通用口は、施設への自由に出入りができてしまうため、フェンス、門を設置した。

ヘルパーステーション白寿

1 主要事業報告

(1) 主要事業報告

ア ケアプランに基づいた適切な訪問介護サービスを提供し、個々の能力に応じて自立した日常生活が営めるよう努めた。また、利用者の人権を尊重し、常に利用者の立場に立ったサービス提供に努めた。

イ 利用者の状態等をケアマネージャーへ報告し、関係事業所等との連携に努めた。

(2) 新型コロナウイルス対応

ア 年間を通して、出勤前、帰宅後の検温実施・手洗い・消毒マスク着用を行った。職場外でも換気が悪く、人が密に集まる場所は避けるなどの対応を徹底。

イ 施設利用者と在宅利用者を担当するヘルパーを分けて、感染防止に努めた。

ウ 新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金により、感染予防にマスク、アルコール消毒液、パソコンの購入をした。

2 職 員 数

(単位 人)

年 度 職 名	令和2年度当初			令和3年度当初		
	男	女	計	男	女	計
所長兼管理者	(1)		(1)	(1)		(1)
サービス提供責任者 兼訪問介護員		1	1		1	1
訪問介護員		(1)	(1)		(1)	(1)
登録ヘルパー		8	8		7	7
事 務 員		(1)	(1)	(1)		(1)
計	(1)	9 (2)	9 (3)	(2)	8 (1)	8 (3)

() は他事業所と兼務

3 施設整備

該 当 な し

4 職員の研修等〈年間〉

(人) (日)

職 部 門	研 修 内 容	主 催 者 等	参加 人員	出席 日数
サービス提供 責任者兼 訪問介護員	令和2年度介護保険サービス提供事業者説明会（集団指導）	市介護保険課	1	1
	令和2年度障害福祉サービス事業所等集団指導	市障害者支援推進課	1	1
計			2	2

5 職員の健康診断

検診内容	実施回数	実施機関	受診者	備 考
成人病検査（一般）	年1回	市医師会	6人	

6-1 介護保険サービス

(1) 利用者数と訪問状況

月 区 分	4	5	6	7	8	9	
利用人数（人）	29	28	31	30	32	31	
訪問回数（回）	664	691	707	700	778	729	
訪問時間（時間）	444. 25	453. 75	577. 5	459. 5	507. 25	475. 5	
月 区 分	10	11	12	1	2	3	計
利用人数（人）	31	29	28	29	28	30	356
訪問回数（回）	696	641	693	725	588	708	8, 320
訪問時間（時間）	456	372. 75	466. 75	473	421	473. 75	5, 581

(2) サービス別利用状況表

(介護給付費単位)

月 区 分	4	5	6	7	8	9	
身体介護	194,726	204,294	202,793	199,691	223,494	207,467	
身体生活	0	0	1,008	970	1,134	1,417	
生活援助	1,738	1,259	1,310	1,474	1,511	1,965	
予防介護	7,332	6,594	11,763	8,936	8,936	8,936	
合 計	203,796	212,147	216,874	211,071	235,075	219,785	
月 区 分	10	11	12	1	2	3	計
身体介護	196,660	183,448	194,807	208,451	186,230	204,040	2,406,101
身体生活	0	0	0	0	0	0	4,529
生活援助	1,638	2,041	1,991	1,991	1,789	3,198	21,905
予防介護	10,308	10,108	10,372	8,938	7,766	7,766	107,755
合 計	208,606	195,597	207,170	219,380	195,785	215,004	2,540,290

6-2 障害福祉サービス

(1) 利用者数と訪問状況

月 区 分	4	5	6	7	8	9	
利用人数（人）	1	1	1	1	1	1	
訪問回数（回）	1	3	4	4	3	4	
訪問時間（時間）	0.5	1.5	2	2	1.5	2.25	
月 区 分	10	11	12	1	2	3	計
利用人数（人）	1	1	1	1	1	1	12
訪問回数（回）	5	4	4	3	4	3	42
訪問時間（時間）	2.5	2	2	1.5	2	1.5	21.25

(2) サービス別利用状況表

(介護給付費単位)

月 区 分	4	5	6	7	8	9	
身体介護	0	0	0	0	0	0	
家事援助	102	306	408	408	306	454	
合 計	102	306	408	408	306	454	
月 区 分	10	11	12	1	2	3	計
身体介護	0	0	0	0	0	0	0
家事援助	510	408	408	306	408	306	4,330
合 計	510	408	408	306	408	306	4,330

7 年齢別介護度別利用者数（令和3年3月31日）

(1) 介護保険サービス

単位：（人）

介護度 年 齢	非該当	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	計
65歳～69歳							2		2
70歳～74歳						1			1
75歳～79歳			1			2			3
80歳～84歳				3		1			4
85歳～89歳		1	2	5	1	2			11
90歳～94歳				1	1		1		3
95歳～99歳			1	1	1				3
100歳以上						3			3
計		1	4	10	3	9	3		30

平均年齢 86.13歳

(2) 障害福祉サービス

単位：（人）

障害区分 年 齢	区分 1	区分 2	区分 3	区分 4	区分 5	区分 6	計
50 歳～54 歳							
55 歳～59 歳			1				1
60 歳～64 歳							
65 歳～69 歳							
計			1				1

平均年齢 59 歳

8 苦情相談解決結果

該 当 な し

静岡市救護所

1 主要事業報告

(1) 静岡市指定管理業務の更新

静岡市救護所及び静岡市静岡老人ホームについては、静岡市の指定管理者の選定の結果、当協会が、令和3年4月1日から令和8年3月31日までの5年間を指定管理者として指定される。

(2) 新型コロナウイルス感染症対策の強化

- ア 新型コロナウイルス感染症防止マニュアル、「職員編」「利用者編」「感染症発生時の対応編」を策定し、職員間の共通認識を図るとともに、感染防止対策を徹底した。
- イ 利用者、職員とも新型コロナウイルスに感染した者はいなかった。職員、利用者とも、マスク着用、手洗い、うがいの履行、外出後の手指消毒の実施など標準予防策の徹底とあわせ、ドアノブ、手すり等の館内消毒と利用者の検温を午前、午後実施した。
- ウ 外出、面会については、協会本部の指示に従い、利用者には通院など必要以外の外出の禁止、外部の方を招いた行事や外出行事の中止、面会時間、人数の制限など感染予防の対応を実施した。
- エ 職員には、県から出される新型コロナウイルス警戒レベルに従った行動制限を指示した。
- オ 新型コロナウイルス感染防止対策用のカーテンの設置、空気清浄機及び空間除菌脱臭機（次亜塩素酸水で空気を洗浄）を配備し、感染防止に努めた。
- カ 感染発生時を想定したシミュレーションを実施し、職員間で感染時の対応を確認した。

(3) 防災対策の強化

- ア 地震、台風、大雨等の災害に備えた職員参集基準を明確にし、事業継続が可能な体制づくりに努めた。
- イ アルファ米、缶詰、水等の備蓄食料品を、少ない職員数でも利用者への提供が可能な備蓄品に見直し、変更を順次進めた。
- ウ 防災委員会、防災訓練（地震、火災、水害等）を静岡老人ホームと合同で開催し、連携の強化に努めた。

(4) 福祉サービス第三者評価事業の受審

新型コロナウイルス感染症感染防止のため、令和2年度の受審は中止した。

(5) 地域との連携強化

新型コロナウイルス感染症感染防止のため、地域の方を招いた行事等は中止した。

2 職員数

単位：（人）

年 度 職 名	令和2年度当初			令和3年度当初		
	男	女	計	男	女	計
所 長	1		1	1		1
次長兼指導課長				1		1
指導課長	1		1			
主任介護職員	1	1	2	1	1	2
副主任介護職員	1	1	2	1	1	2
介護職員	3	2	5	3	2	5
介護職員（契約職員）		2	2		2	2
看護師		1	1		1	1
栄養士		1	1		1	1
副主任調理員				1		1
調理員	2	1	3	1	1	2
調理員（契約職員）		2	2		3	3
事務員		1	1		1	1
嘱託医	2		2	2		2
計	1 1	1 2	2 3	1 1	1 3	2 4

3 施設整備

項 目	内 容
空間除菌脱臭機購入（次亜塩素酸水で空気を洗浄）	新型コロナウイルス感染防止対策
新型コロナウイルス感染防止対策用のビニールカーテンの設置	新型コロナウイルス感染防止対策（施設で感染者が出た場合の隔離対策）
合併浄化槽チェッカープレート（蓋）修繕	原水槽チェッカープレート（蓋）交換
給水ポンプユニット修繕	給水ポンプユニット交換

4 職員研修（年間）

単位：（人）（日）

職部門	研修内容	主催者等	参加人数	出席日数
管理職	第1回静岡県救護更生施設連絡協議会(※)	県救護更生施設連絡協議会	1	1
	第2回静岡県救護更生施設連絡協議会(※)	県救護更生施設連絡協議会	1	1
指導員	(※1)			
介護職員	新規採用職員研修1	厚生事業協会	1	1
	新規採用職員研修	救護所	1	1
	静岡県救護更生施設連絡協議会「個別支援計画研修会」(※)	県救護更生施設連絡協議会	1	1
	静岡県救護更生施設連絡協議会「介護職員研修会」(※)	県救護更生施設連絡協議会	1	1
看護師	静岡県救護更生施設連絡協議会「看護師研修会」(※)	県救護更生施設連絡協議会	1	1
栄養士	第1回調理技術研修会(※)	静岡県給食協会静岡支部	1	1
	健康づくり研修会(※)	静岡県給食協会静岡支部	1	1
	静岡県救護施設栄養士研修会(※)	県救護更生施設連絡協議会	1	1
調理員	第1回調理技術研修会(※)	静岡県給食協会静岡支部	1	1
事務員	社会福祉法人・施設事務職員「経理応用講座」(※)	県社会福祉協議会	1	1
	社会福祉法人・施設事務職員「決算実務講座」(※)	県社会福祉協議会	1	1
	計		13	13

(※) 新型コロナウイルス感染防止対策のためリモート研修

(※1) 新型コロナウイルス感染症対策のため中止

5 職員の健康診断

検診内容	実施回数	実施機関	受診者	備考
健康診断（35歳以下）	年 1回	市医師会	7人	
成人病検査（一般）	年 1回	市医師会	15人	
夜勤者等健診（腰痛検診含む）	年 2回	市医師会	9人	夜勤従事職員等
婦人科検診	隔年1回	市医師会	5人	
検便（赤痢菌・サルモネラ菌・O-157）	毎月1回	（株）マルマ	19人	介護職員・看護師 栄養士・調理員

6 施設利用人員

【定員：50人】

単位：（人）

	男	女	計
令和2年度当初	29	20	49
入所者	8	3	11
退所者	7	4	11
令和2年度末	30	19	49

6-1 利用理由内訳

単位：（人）

区 分	男	女	計
扶養義務者が死亡等により単身生活困難	1	4	5
病弱（障害を含む）のため単身生活困難	4	5	9
精神科病院等を退院するが、服薬管理等が難しいため単身生活困難	20	10	30
ホームレス	5	0	5
計	30	19	49

7 施設入所理由

単位：（人）

理 由	男	女	計
精神科病院等を退院するが、服薬管理等が難しいため単身生活困難	7	1	8
居宅生活困難	1	2	3
計	8	3	11

8 施設退所理由

単位：（人）

理 由	男	女	計
介護施設へ入所	0	2	2
治療が必要となり精神科病院へ入院	1	1	2
居宅生活（親族引き取りを含む）	6	1	7
計	7	4	11

9 利用者の年齢（令和3年3月31日）

20～ 39歳	40～ 49歳	50～ 59歳	60～ 69歳	70～ 79歳	80～ 89歳	計	平均年齢	最高年齢
1人	5人	9人	18人	11人	5人	49人	63歳 3か月	87歳 2か月

10 利用者の在所要年数（令和3年3月31日）

2年未満	2～4年	5～9年	10～ 19年	20年 以上	計	平均年数	最高年数
12人	12人	3人	9人	13人	49人	11年 5か月	37年 10か月

11 利用者の健康状況（令和3年3月31日）

(1) 概 観

単位：（人）

健 康	車椅子	U 字 歩行器	シルバー カー	病 弱	寝たきり	入院中	計
47	1	1	0	0	0	0	49

(2) 障害手帳所持者

単位：（人）

身体障害者手帳	障害者手帳（精神）	療育手帳（知的）	計
8	16	11	35 （重複者を含む）
2級（2）3級（2） 4級（2）6級（2）	1級（2） 2級（12） 3級（2）	A（3） B（8）	身体＋療育（1） 身体＋精神（2） 精神＋療育（2）

12 利用者の健康診断状況

実施時期	内 容	備 考
6 月	健康診断（聴診・血液検査・胸部レントゲン検査・心電図・尿検査）	静岡済生会健康管理センター
9 月	歯科検診	市歯科医師会
10 月	インフルエンザワクチン接種	とやまクリニック（外山医師） はなみずきクリニック（鈴木医師）
12 月	健康診断（聴診・血液検査・胸部レントゲン検査・心電図・尿検査）	静岡済生会健康管理センター
2 月	眼科検査（精密眼底検査、細隙灯顕微鏡検査）	静岡済生会健康管理センター

13 利用者へのサービス状況

(1) 定期的活動

利用者サービス等	会 議 等
・作業（菓子店等の紙の手提げ袋の袋貼り） ・機能回復訓練（月2回/講師による体操） ・クラブ活動（生花、音楽療法、ヨガ、カラオケ、料理） ・誕生会（昼食時に誕生会メニューの提供及び祝金の贈呈） ・おやつの提供（毎週日曜日） ・全員集会（利用者との意見交換会（4月、7月、10月、1月）） ・ラジオ、老人体操、ウォーキング ・娯楽（新聞、雑誌、漫画、DVD） ・グループ外出（小グループでの買い物等）	・職員会議 ・主任者会議 ・介護職員会議 ・施設安全管理委員会 ・防災委員会 ・保健給食会議 ・感染対策委員会（随時） ・身体拘束等廃止委員会（随時） ・静岡老人ホーム・静岡市救護所施設移行検討会 ・苦情相談第三者委員会 ・防災訓練、避難誘導訓練 ・慰問、ボランティアの受け入れ ・実習生の受け入れ

(2) 機能回復訓練 (年間)

内 容	講 師	回 数	参加人員
リフレッシュ体操	遠 藤 吉 彦	9 回	5 6 人

(3) クラブ活動 (年間)

クラブ名	講 師	回 数 (回)	参加人員 (人)
生 花	杉 山 和 枝 (池坊静岡支部所属)	7	5 6
音楽療法	小 林 珠 美	9	7 4
ヨ ガ	佐 藤 由美子	9	9 6
カラオケ	介 護 職 員	1 0	6 5
料 理	栄養士・調理員	4	3 2

(4) ボランティア受け入れ、慰問等

奉 仕 内 容	奉 仕 者	回 数 (回)	延人数 (人)
理容ボランティア	P. T. P	5	1 5
花の日訪問	静岡英和女学院	(※)	
クリスマス訪問	静岡英和女学院	(※)	
クリスマス訪問	静岡雙葉学園	(※)	
日帰りレクリエーション	南藁科地区社会福祉協議会	(※)	
ふれあい盆踊り	南藁科地区社会福祉協議会	(※)	
ふれあい運動会	光の会	(※)	
そば慰問	東海軒	(※)	

(※) 新型コロナウイルス感染防止のため中止

(5) 実習生の受け入れ

単位: (人)

学 校 名	期 間	内 容	人 員	延人数
静岡県立大学短期大学部	令和2年8月17日～9月 9日	相談援助実習	1	1 8
静岡県立大学短期大学部	令和3年2月18日～2月26日	相談援助実習	1	6

(6) 災害避難訓練

実施日	想定災害	訓 練 内 容
4月11日	職員防災教育	救護所内の倉庫及び防災倉庫の防災用品の確認
4月30日	職員防災教育	消防設備取り扱い訓練（静岡老人ホームと合同）
5月21日	火災想定	夜間、職員連絡網による情報伝達訓練
6月18日	地震想定	避難誘導訓練
7月16日	水害想定 職員防災教育	静岡老人ホーム、2階集会室への垂直避難誘導訓練（静岡老人ホームと合同） 水害を想定した災害本部立ち上げ訓練
8月11日	地震想定	簡易テント設営、発電機起動、照明機器起動訓練
9月 1日	地震想定	災害本部立ち上げ訓練（静岡老人ホームと合同） 非常連絡網送受信確認訓練（安否コール） 避難誘導訓練
10月30日	地震想定 地震から火災想定	炊き出し訓練 避難誘導訓練
11月19日	地震想定	避難誘導訓練
12月17日	職員防災教育	救命処置の手順の確認と実践（胸骨圧迫、AED）
1月18日	職員防災教育	地震想定、法人全体でのBCP訓練（静岡老人ホームと合同）
2月18日	火災想定	避難誘導訓練
3月 8日	職員防災教育	消火訓練（静岡老人ホームと合同）
3月18日	職員防災教育	非常連絡網送受信確認訓練（安否コール）

14 季節的行事

月	行 事 内 容
5	5日 端午の節句
6	日帰りレクリエーション（※） 2日 模擬店（どんぶりバイキング、半ラーメン、ケーキ、飲み物）
7	家族会（※） 2日 盆供養（職員のみ参加） 7日 七夕飾り

8	ふれあい盆踊り (※) 4 日 納涼屋台祭り (ふれあい盆踊り代替行事) 2 7 日 納涼かき氷祭り 希望者盆帰省 (※)
9	敬老会 (※)
1 0	ふれあい運動会 (※) 1 3 日 寿司バイキング 3 0 日 『社会福祉施設防災の日』 防災訓練
1 2	2 2 日 クリスマス会 希望者正月帰省 (※)
1	1 2 日 初詣 (館内)
2	2 日 節分行事 (豆まき) 2 5 日 季節のデザートを楽しむ会 (季節のフルーツの盛り合わせ提供)
3	3 日 ひな祭り

(※) 新型コロナウイルス感染防止のため中止

15 地域交流活動

(1) 地域ふれあい事業

事業の内容	時 期	場 所	参加者
ふれあい盆踊り	8 月	静岡老人ホーム 駐車場	(※)
ふれあい運動会	1 0 月	わらしな学園 グラウンド	(※)
南 藁 科 地 区 公 共 施 設 (機関) 連絡懇話会・ 産女駐在所連絡協議会	隔月 第 1 火曜日	各施設持ち回り	南藁科学区自治会連合会長 南藁科小学校長、藁科こども園長 吉津園理事長、静岡老人ホーム長 わらしな学園長、静岡市救護所長 産女駐在所長 (※ 1)
交通事故ゼロの日 街頭キャンペーン	毎月 10 日 20 日、30 日	ふれあい橋前 横断歩道	(※)

(※) 新型コロナウイルス感染防止のため中止

(※ 1) 8 月に吉津園で開催

4 月、6 月、10 月、12 月、2 月は、新型コロナウイルス感染防止のため中止

(2) 集会室利用提供事業

利用場所	利 用 者	利用回数 (回)	利用延人数(人)	内 容
集会室	南藁科地区社会福祉推進協議会 南藁科学区自治会連合会	1 回	(※)	総会

(※) 新型コロナウイルス感染防止のため総会中止

16 緊急一時保護事業 (年間)

単位: (人)

年 度 別	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
利用人数	8	6	5	7	11
利用延人数	84	98	91	140	307

17 社会福祉充実計画実績

平成30年度に記録管理システム「CAREKARTE」を導入したことにより、利用者の状態、変化等の情報を各部署間でリアルタイムに共有することができ、利用者一人ひとりの状態に合わせたサービスを速やかに提供することができるようになった。
また、利用者の記録を日誌等へ活用することが可能となり、事務の省力化を図ることができた。

- ・記録管理システム「CAREKARTE」システムサポート委託業務
- ・記録管理システム「CAREKARTE」データセンターサービス利用業務

18 苦情相談解決結果

該 当 な し

わらしな学園

1 主要事業報告

(1) 主要事業報告

ア 生活歴や意向を尊重した個別対応の活動を充実させ、利用者個々のニーズに応える。

利用者個々に目標を設定し、個別の課題を活動に取り入れて一人ひとりに対応した。

イ 職種間で連携を図り、疾病等の早期発見・身体の状態に応じた食事提供等、迅速できめ細やかな対応に努め、利用者の健康管理を推進する。

看護師と支援員が連携し、日々の利用者の体調を観察することにより通院等、素早く対応ができた。また、食事は栄養士を中心に利用者の体調を把握し補助食品や特別食を提供するなど適切な対応ができ、定期的に見直しをし実施できた。

ウ 一人ひとりに合った支援を目指し、引き続き「強度行動障がい者支援施設サポート事業」に積極的に取り組む。

① 今年度は、新型コロナウイルスのため、リモートによる「強度行動障がい者支援施設サポート事業」のコンサルテーション3回を実施した。

② 今年度、「静岡市強度行動障がい者支援施設等サポート事業成果報告書」として、市の出版した冊子に掲載された。

エ 今後の建て替えを視野に、築40年目を迎える施設建物の長寿命化を図るため、建物の点検及び劣化度調査を行い、短期・中長期計画案を策定した。

(2) 新型コロナウイルス感染症対応

ア 職員は、年間を通して職員検温・手洗い・消毒・マスク着用を実施した。また、不要不急の外出も控えた。利用者は1日3回の検温を実施した。令和2年4月から5月にかけて、短期入所・日中一時支援を中止した。外部との接触を控えるため、今年度は面会と帰省を中止した。学園の来客者には検温実施、行動記録を取るなど、新型コロナウイルス対応をした。

イ 利用者の帰省を取りやめたため、代替えとして利用者から家族にハガキを出し、希望する家族には、リモート面談などを実施した。また、利用者の近況報告誌である「わらしな季報」を発行して利用者の様子を家族に知らせ、家族が安心できるように努めた。

ウ 学園職員の家族がPCR検査の結果、陽性と判定された。当該職員が濃厚接触者となったため、出勤を停止とし、直後のPCR検査では陰性だった。その後、家庭内感染し陽性となったが、出勤を停止していたため、学園の職員・利用者への感染は無かった。当該職員については、十分な期間を置きPCR検査結果が陰性となったのちに出勤を可とした。また、出勤開始後も2週間の行動観察を行い、通常業務は3週間後から行った。

エ 新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金により、感染予防にマスク、非接触型体温計、アクリルパネル等を購入。感染対応として、防護エプロン、フェイスシールドマスク、防護キャップ等を購入した。自動手指消毒器を設置した。

2 職員数

単位：（人）

職 名 \ 年 度	令和2年度当初			令和3年度当初		
	男	女	計	男	女	計
園 長	1		1	1		1
次長兼指導課長	1		1	1		1
育成課長	1		1	1		1
参事生活支援員		1	1		1	1
主任生活支援員	3	1	4	2	2	4
副主任生活支援員	2	1	3	2	1	3
生活支援員	1 1	1 1	2 2	1 1	1 0	2 1
契約生活支援員		1	1			
契約パート生活支援員	1	6	7	2	6	8
看護師		1	1		1	1
主任栄養士		1	1		1	1
主幹事務員		1	1		1	1
事務員					1	1
契約パート事務員		1	1			
嘱託医師	2		2	2		2
計	2 2	2 5	4 7	2 2	2 4	4 6

3 施設整備

項 目	内 容
新館厨房内冷蔵庫購入	冷蔵機能の修理不能（部品保有期間過ぎ、部品無）
本館男子浴室大型サーモ修繕	大型サーモ（混合水栓）交換取り付け
非常照明及び照明機器交換修繕	経年により故障した非常照明及び照明の交換修繕
本館大型洗濯機購入	経年により洗濯槽の破損
新館女子ホール及び食堂空調機更新	空調機故障し平成2年取得のため、修理不可
合併浄化槽中継ポンプ交換修繕	経年劣化により交換修繕
自家発電装置修繕	停電時の非常電源のため、各部品修理交換

4 職員研修（年間）

単位：（人）（日）

職部門	研修内容	主催者等	参加 人員	出席 日数
管理職	職員研修所講座打合せ1	県知的障害者福祉協会	1	1
	職員研修所講座打合せ2	県知的障害者福祉協会	1	1
	クラスター事例から学ぶ新型コロナウイルス感染症対策研修会	静岡市	1	1
	静岡県障害者虐待事例検証会議	静岡市	1	1
	共生のまちづくり会議	静岡市	1	1
生活 支援員	強度行動障がい者支援サポート事業1（※1）	静岡市	7	1
	強度行動障がい者支援サポート事業打合せ	静岡市	1	1
	強度行動障がい者支援サポート事業2（※1）	静岡市	14	1
	強度行動障がい者支援サポート事業3（※1）	静岡市	10	1
	愛護ギャラリー展	県知的障害者協会	1	2
栄養士	静岡市栄養士研修会（※2）			
	県知協栄養部会役員会（※2）			
看護師	看護の質向上研修（※2）			
事務員	経理応用講座（※1）	県社会福祉協議会	1	1
	計		40	13

（※1）新型コロナウイルス感染防止対策のためリモート研修

（※2）新型コロナウイルス感染防止のため中止

5 職員の健康診断

検診内容	実施回数	実施機関	受診者	備 考
健康診断（35歳以下）	年 1回	市医師会	15人	
成人病検査	年 1回	市医師会	31人	
夜勤者等健診（腰痛検診含む）	年 1回	県産業労働福祉協会	28人	夜勤従事職員等
婦人科検診	隔年1回	市医師会	5人	
検便（サルモネラ菌・O-157）	毎月1回	(株) マルマ	1人	栄養士
	年 2回		45人	職員

6 施設利用人員

【定員：80人】

単位：（人）

	男	女	計
令和2年度当初	41	33	74
入 所 者	2	1	3
退 所 者	1	1	2
令和2年度末	42	33	75

7 施設入所理由

単位：（人）

理 由	男	女	計
家庭の事情	2	1	3
計	2	1	3

8 施設退所理由

単位：（人）

理 由	男	女	計
特別養護老人ホーム等へ移行	1	1	2
計	1	1	2

9 利用者の年齢（令和3年3月31日）

10歳代	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上	計	平均年齢	最高年齢
0人	4人	5人	19人	28人	14人	5人	75人	52歳9か月	78歳4か月

10 利用者の在籍年数（令和3年3月31日）

1年未満	1～4年	5～9年	10～14年	15～19年	20年以上	計	平均年数	最高年数
3人	2人	6人	9人	8人	47人	75人	23年6か月	40年

11 利用者の障害支援区分（令和3年3月31日）

単位：（人）

区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	計
0	0	0	5	31	39	75

※【障害支援区分】

障害の多様な特性その他の心身の状態に応じて必要とされる標準的な支援の度合を総合的に示すもの。必要とされる支援の度合いが、区分1から区分6にかけて高くなる。

12 利用者の健康診断状況

実施時期	内 容	備 考
4月	検便	(株) マルマ
6月	健康診断（血液検査・尿検査 胸部レントゲン検査）	静岡済生会健康管理センター
9月	歯科検診	市歯科医師会
	検便	(株) マルマ
10月	健康診断（血液検査・尿検査 胸部レントゲン検査）	済生会病院
	インフルエンザ予防接種	外山クリニック
毎月	体重、血圧	生活支援員（看護師）（身長は半年に1回測定）

13 利用者へのサービス状況

(1) 定期的活動

利用者サービス等	会 議 等
・ 日常生活支援 (食事・入浴・着脱・排泄・移動・洗濯・整容等の介助) ・ 生産活動 (プラスチック製品などの受注作業、空き缶リサイクル等) ・ 個別支援 (外出・外食・買い物等) ・ 文化芸術活動 (音楽講座・読み聞かせ・美術等) ・ 社会参加 (適宜 マイクロバスで外出) ・ グループ外出等 ・ 誕生会 (毎月第3月曜日) ・ おやつ (自販機からコインでジュース購入等) ・ 季節行事 (七夕・クリスマス・節分・ひな祭り等) ・ 家庭実習帰省 (5月、8月、10月、12月) (※) ・ 嘱託医往診 (内科：外山医師 第1, 3火曜日、 精神科：鈴木医師 4週ごと木曜日) ・ 通院介助 (適宜) ・ 生活用品管理 (適宜)	・ 職員会議 ・ 管理会議 ・ 支援員会議 ・ 給食会議 ・ 衛生委員会 ・ 虐待防止身体拘束委員会 (奇数月) ・ 施設安全管理委員会 (偶数月) ・ 新型コロナウイルス感染症対策委員会 (適宜) ・ 入退所調整委員会 (適宜) ・ 害虫駆除 (8月実施) ・ 不燃ごみ処理 (適宜) ・ 除草作業 (適宜)

(※) 新型コロナウイルス感染防止のため中止

(2) ボランティア受け入れ、慰問等

奉 仕 内 容	奉 仕 者	回 数 (回)	延人数 (人)
年越しそば提供	静岡そば商組合	(※)	
クリスマス訪問	雙葉学園子羊会	(※)	
そば打ち実演	楽 打 会	(※)	

(※) 新型コロナウイルス感染防止のため中止

(3) 実習生の受け入れ

単位： (人)

学 校 名	期 間	内 容	人 員	延人数
日本総合研究所	4月13日～ 8月14日	社会福祉士実習	1	24
静岡県立短大	8月17日～ 9月 1日	保育実習	2	23

常葉大学	9月14日～ 9月25日	保育実習	2	16
常葉大学	9月28日～10月18日	保育実習	2	16
静岡福祉医療 専門学校	11月30日～12月18日	相談援助実習	1	15
東海短大	11月 5日～11月17日	保育実習	1	10
東海短大	11月19日～12月 1日	保育実習	2	20
計			11	124

(4) 災害避難訓練

実施日	想定災害	訓練内容
4月28日	地震想定	新任職員との避難誘導、外回り点検
5月21日	地震想定	夜間体制での避難、水消火器訓練、発電機稼働訓練
6月26日	火災想定	時間未設定での避難、ヘルプメイト送信
7月17日	水害想定	2階避難経路を使った避難
8月21日	火災想定	初期消火訓練、発電機稼働訓練
9月 1日	南海トラフ地震想定	総合防災訓練、BCP 訓練、市へメール送信、炊き出し
10月14日	火災想定	消防局通信訓練、担架・車イス使用（けが人搬出訓練）
11月 1日	地震想定	社会福祉施設防災の日防災訓練、炊き出し訓練 施設防災訓練実施結果報告書（市へFAX 送信）
12月10日	火災想定	施設内連携強化訓練、発電機稼働訓練
1月15日	地震想定	早朝訓練
1月18日	地震想定	法人全体のBCP 総合訓練、安否コール訓練
2月19日	地震想定	休日想定した訓練、発電機稼働訓練、AED 訓練
3月19日	地震想定	食事中を想定した訓練、発電機稼働訓練

14 季節的行事

月	行 事 内 容
4	2 日 新任式 3 日 お花見
5	保護者総会（代替えー事業計画書送付） 希望帰省（※）
6	2 日 買い物市 1 6 日・2 3 日 グループ外出（蓮華寺池公園） 3 0 日 食楽活動（ホットケーキ作り）
7	清水七夕見学（代替えー7 日施設内七夕行事） 2 1 日 グループ外出（蓮華寺池公園）
8	ふれあい盆踊り大会（※） 希望帰省（代替えー1 4 日喫茶わらしなお茶会） 1 1 日 グループ外出（島田ゆめみらいパーク） 1 4 日 花火大会 1 8 日 グループ外出（蓮華寺池公園）
9	1 日 総合防災訓練 2 日 歯科検診 8 日 グループ外出（蓮華寺池公園）
1 0	希望帰省（※） ふれあい運動会（代替えー7 日わらしな学園運動会） 2 0 日 食楽活動（フルーツパフェ作り） 2 9 日 インフルエンザ予防接種
1 1	2 日 入所施設防災の日防災訓練 個別外出（日本平動物園、アピタ静岡、 マークイズ静岡、田貫湖、まかいの牧場）（※）
1 2	そば商組合慰問・そば打ち体験（※） 雙葉学園子羊会訪問（※） 1 4 日 愛護ギャラリー展 2 4 日 クリスマス会（ケーキ作り） 希望帰省（※）
1	初詣（※） 1 8 日 新年会
2	3 日 節分行事 歯科検診（※）
3	3 日 ひな祭り行事 9 日 地球会お楽しみ会（ケーキバイキング）

（※）新型コロナウイルス感染防止のため中止

15 地域交流活動

(1) 地域ふれあい事業

事業の内容	時 期	場 所	参 加 者
ふれあい盆踊り	8 月	老人ホーム駐車場	(※)
ふれあい運動会	10 月	わらしな学園 グラウンド	(※)
南藁科地区公共施設 連絡懇話会	隔月第1火曜日	各施設持ち回り	南藁科学区自治会連合会会長、 産女駐在所長、南藁科小学校長、 藁科こども園長、吉津園理事 長、静岡老人ホーム長、静岡市 救護所長、わらしな学園長 (※1)
交通事故ゼロの日街頭 キャンペーン	「0」のつく日	ふれあい橋横断歩 道	(※)

(※) 新型コロナウイルス感染防止のため中止

(※1) 8月に吉津園で開催

4月、6月、10月、12月、2月は、新型コロナウイルス感染防止のため中止

(2) 備品貸し出し事業

施設使用・備品	貸し出し場所
太鼓	吉津園
グラウンド駐車場	地区サッカー教室

16 障害福祉サービスの利用実績

単位：（人×日＝延人数）

月	施設入所支援	生活介護	短期入所	日中一時
4	2, 2 2 0	1, 5 5 4	5 8	0
5	2, 3 1 3	1, 3 4 1	5 1	0
6	2, 2 3 6	1, 6 4 0	7 6	1 5
7	2, 2 9 4	1, 5 5 3	7 3	2 7
8	2, 3 3 0	1, 5 0 5	5 2	2 8
9	2, 2 8 0	1, 5 2 0	5 9	3 6
1 0	2, 3 5 6	1, 6 7 2	5 6	3 0
1 1	2, 2 8 0	1, 4 4 4	6 6	3 1
1 2	2, 3 8 7	1, 7 7 1	6 4	2 8
1	2, 3 8 1	1, 4 5 9	3 8	1 3
2	2, 1 0 4	1, 3 5 4	4 6	2 0
3	2, 3 2 5	1, 7 2 5	8 6	2 8
計	2 7, 5 0 6	1 8, 5 3 8	7 2 5	2 5 6
開所日数（日）	3 6 5	2 4 6	3 4 8	2 8 7
1 日平均利用者数	7 5. 4	7 5. 4	2. 0 9	0. 8 0

17 苦情相談解決結果

該 当 な し

わらしなホーム

1 主要事業報告

(1) 主要事業報告

利用者の日々の生活に対して介護福祉サービスの利用やニーズの多様化に即した外部サービスへの利用につなげていく。

- 75歳以上の利用者の老人福祉サービスへの移行と介護保険サービスの契約を行い年齢にあったサービスへ引き継いだ。

(2) 新型コロナウイルス対応

ア 年間を通して、出勤前、帰宅後の検温実施・手洗い・消毒マスク着用を行った。不要不急の外出も控えた。代替えとして、職員が同行し利用者の買い物外出を行うなど、安全に利用者支援を行った。

イ 新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金により、感染予防にマスク、非接触型体温計、アルコール消毒液、タブレットパソコンの購入をした。

2 職員数

単位：（人）

年 度 職 名	令和2年度当初			令和3年度当初		
	男	女	計	男	女	計
ホーム長		1	1		1	1
サービス管理責任者（兼務）		(1)	(1)		(1)	(1)
副主任世話人		1	1		1	1
支援員※		1	1		1	1
計		3	3		3	3

※副主任世話人の休假日のホーム支援は学園支援員が行う。（ ）は外数

3 施設整備

項 目	内 容
台所流し台改修	・台所が老朽化したため

4 職員の健康診断

検診内容	実施回数	実施期間	受診者	備 考
健康診断 成人病検査（一般）	年 1 回	市医師会	1 人（世話人）	
婦人科検診	隔年 1 回	市医師会	1 人（世話人）	
検便（サルモネラ菌 O－157）	年 2 回	（株）マルマ	1 人（世話人）	

5 施設利用人員

【定員：7 人】

単位：（人）

	男	女	計
令和 2 年度当初	0	7	7
入 所 者	0	0	0
退 所 者	0	2	2
令和 2 年度末	0	5	5

6 施設退所理由

単位：（人）

理 由	男	女	計
特別養護老人ホーム等へ移行	0	2	2
計	0	2	2

7 利用者の年齢（令和 3 年 3 月 31 日）

3 0 ～ 3 9 歳	4 0 ～ 4 9 歳	5 0 ～ 5 9 歳	6 0 歳 以上	計	平均年齢	最高年齢
0 人	1 人	2 人	2 人	5 人	5 7 歳 4 か月	6 8 歳 7 か月

8 利用者の在所年数（令和3年3月31日）

10年未満	10年以上	計	平均年数	最高年数
0人	5人	5人	23年 0か月	31年

9 利用者の健康診断状況

単位：（人）

内 容	回 数	人 数
勤め先での定期健診	年1回	2
地元開業医での検診		3

10 就労先等（令和3年3月31日）

単位：（人）

木工所	電気部品製造会社	福祉施設ヘルパー	就労していない
1	1	2	1

11 利用者へのサービス状況

定期的活動

利用者サービス	概 要
・食事提供	朝・夕食提供
・金銭管理	預かり金管理契約に基づく
・相談指導	随 時
・行政等手続き代行	随 時
・介護保険サービス利用援助	随 時
・営繕作業	随 時
・通院介助	随 時
・健康診断手配	年1回
・誕生日会	誕生日
・災害防災対策	防災非常食備蓄、学園夜間訓練に連携実施

12 季節的行事及び地域交流活動

月	行 事 内 容
4	4 日 お花見 静岡まつり（中止）
5	ゴールデンウィーク帰省（※）
6	
7	清水七夕見学（代替えー7日施設内七夕行事） 古津園夏祭り（※）
8	ふれあい盆踊り大会（※） お盆帰省（※）
9	17 日 お別れ会
10	29 日 インフルエンザ予防接種
11	
12	27 日 クリスマス会
1	1～3 日 正月帰省 10 日 新年会
2	3 日 節分行事
3	3 日 ひな祭り行 14 日 バーベキュー

（※）新型コロナウイルス感染防止のため中止

13 障害福祉サービス（共同生活援助）利用実績 単位：（人×日＝延人数）

月	人×日	月	人×日
4	1 9 4	1 0	1 5 1
5	1 8 6	1 1	1 4 6
6	1 8 0	1 2	1 5 1
7	1 8 2	1	1 5 0
8	1 7 5	2	1 4 0
9	1 6 4	3	1 5 2
		計	1, 9 7 1
		開所日数	3 6 5 日
		1 日平均 利用者数	5. 4

14 苦情相談解決結果

該 当 な し

わらしなログ

1 主要事業報告

(1) 主要事業報告

ア 利用者個々のニーズに合わせた体力づくりや運動機能維持の取り組みを行い、個別支援の充実を図る。

利用者の個々の目標を作り取り組んだ。体力のあるグループの利用者は、長距離歩行を行い、個別対応の利用者には、個々に適した時間や距離を設定した。

イ 強度行動障害者への支援体制を整える。

利用者に分かりやすく絵カードや写真を提供し、見通しを持てるようにした。

ウ 活動の一つとして定着しつつあるエコキャップ運動とアドプトプログラム活動の体制を整え、主要な活動としての位置づけを図る。

① エコキャップ運動については、年間を通して事前にエコキャップの消毒を行い、利用者の安全に配慮しエコキャップの仕分けを行った。

② アドプトプログラムについては、市民と行政が協働で進める清掃活動をベースとしたまち美化プログラムであるが、令和2年度は市からアドプトプログラムは中止と連絡があったため、参加しなかった。

(2) 新型コロナウイルス対応

ア 職員は年間を通して、職員検温・手洗い・消毒・マスク着用を行った。不要不急の外出も控えた。令和2年4月22日に緊急事態宣言が発令され、静岡市より対応の通知が届く。感染防止対策として密集状態を避けるため、送迎車の乗車人数を二分の一に減員し縮小運営をした。(5月7日から5月31日)6月から通常運営に戻し、食事中、活動中のソーシャルディスタンス、手洗い、消毒の施行を行い運用した。

イ 学園職員の家族がPCR検査の結果、陽性と判定された。当該職員が濃厚接触者になったため、当該職員のPCR検査結果が出るまでログを休止にした(1月25日26日)。その後、当該職員のPCR検査結果が陰性と分かったため、1月27日から再開した。(P52 1-(2)-ウに記載)

ウ 新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金により、感染予防にマスク、非接触型体温計、アクリルパネル、消毒空気清浄機購入。窓にウイルス除菌剤塗布をした。感染対応として、防護エプロン、フェイスシールドマスク、防護キャップ等を購入した。自動手指消毒器を設置した。

2 職員数

単位：（人）

年 度 職 名	令和2年度当初			令和3年度当初		
	男	女	計	男	女	計
所 長（兼務）	（1）		（1）	（1）		（1）
主幹生活支援員	1		1	1		1
主任生活支援員	1	1	2	1		1
副主任生活支援員	1		1	1		1
生活支援員	2	1	3	2	1	3
契約生活支援員	1		1		1	1
契約パート生活支援員		1	1		1	1
看護師（兼務）		（1）	（1）		（1）	（1）
契約運転手	1		1	1		1
派遣運転手	1		1	1		1
嘱託医師	1		1	1		1
計	9 （1）	3 （1）	12 （2）	8 （1）	3 （1）	11 （2）

（ ）は外数

3 施設整備

項 目	内 容
人工芝敷設フェンス門扉設置工事	利用者の活動場所を広げるため
利用者用ロッカー更新	利用者用ロッカーの汚損が著しいため

4 職員研修（年間）

単位：（人）（日）

職部門	研修内容	主催者等	参加 人員	出席 日数
生活支援員	フレームワーク活用自閉症支援	静岡市	1	1
	計		1	1

5 職員の健康診断

検診内容	実施回数	実施機関	受診者	備 考
健康診断（35歳以下）	年 1回	市医師会	3人	
成人病検診（一般）	年 1回	市医師会	6人	
婦人科検診	隔年1回	市医師会	2人	
検便（サルモネラ菌・O-157）	年 2回	（株）マルマ	9人	職員

6 施設利用人員

【定員：20人】

単位：（人）

区 分	男	女	計
令和2年度当初	16	6	22
入 所 者	0	1	1
退 所 者	2	0	2
令和2年度末	14	7	21

7 施設入所理由

単位：（人）

理 由	男	女	計
家庭の事情	0	1	1
計	0	1	1

8 施設退所理由

単位：（人）

理 由	男	女	計
当通所施設から入所施設へ移行	2	0	2
計	2	0	2

9 利用者の年齢 (令和3年3月31日)

10歳代	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上	計	平均年齢	最高年齢
1人	3人	2人	13人	2人	0人	0人	21人	40歳4か月	53歳6か月

10 利用者の在籍年数 (令和3年3月31日)

1年未満	1～4年	5～9年	10～14年	15～19年	20年以上	計	平均年数	最高年数
1人	2人	5人	1人	2人	10人	21人	17年3か月	24年

11 利用者の障害支援区分 (令和3年3月31日)

単位：(人)

区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	計
0	0	2	4	8	7	21

※【障害支援区分】

障害の多様な特性その他の心身の状態に応じて必要とされる標準的な支援の度合を総合的に示すもの。必要とされる支援の度合いが、区分1から区分6にかけて高くなる。

12 利用者の健康診断状況

実施時期	内 容	備 考
6月	健康診断（血液検査・尿検査 胸部レントゲン検査）	静岡済生会健康管理センター
9月	歯科検診	市歯科医師会
	検便	(株) マルマ
10月	健康診断（血液検査・尿検査 胸部レントゲン検査）	静岡済生会健康管理センター
毎月	体重、血圧	生活支援員（看護師）（身長は半年に1回計測）

13 利用者へのサービス状況

(1) 定期的活動

利用者サービス等	会 議 等
生活支援活動 (身辺介護・食事介助・整髪) 個別支援活動 (マイスタディー・身体活動・作業・園芸作業 ・感覚活動・季節行事) 社会参加支援活動 (公共施設利用、食事、買い物・奉仕作業・エ コキャップ収集作業・周辺道路、河川や商店 街清掃) 保護者参加型活動 (さつま芋収穫祭、参加週間 (※))	・職員会議 ・支援員会議 ・衛生委員会 ・虐待防止身体拘束委員会 (奇数月) ・施設安全管理委員会 (偶数月) ・新型コロナウイルス感染症対策委員会 (適宜) ・入退所調整委員会 (適宜) ・不燃ごみ処理 (適宜)

(※) 新型コロナウイルス感染防止のため中止

(2) ボランティア受け入れ、体験学習、慰問等

奉 仕 内 容	奉 仕 者	回 数 (回)	延人数 (人)
クリスマス訪問	雙葉学園子羊会	(※)	
年越しそば提供	静岡そば商組合	(※)	
体育指導、介護支援等	石井英機氏等	27	27

(※) 新型コロナウイルス感染防止のため中止

(3) 実習生の受け入れ

単位： (人)

学 校 名	期 間	内 容	人 員	延人数
日本総合研究所	4月13日～ 8月14日	社会福祉士実習	1	24
静岡県立短大	8月17日～ 9月 1日	保育実習	2	23
常葉大学	9月14日～ 9月25日	保育実習	2	16
常葉大学	9月28日～ 10月18日	保育実習	2	16
計			7	79

(4) 災害避難訓練

実施日	想定災害	訓練内容
4月28日	地震想定	新任職員との避難誘導、外回り点検
5月21日	地震想定	震度6強、送迎中の災害想定訓練
6月26日	火災想定	時間未設定での避難、ヘルプメイト送信
7月17日	水害想定	2階避難経路を使った避難
8月20日	火災想定	初期消火訓練、発電機稼働訓練
9月 1日	南海トラフ地震想定	総合防災訓練、送迎中災害用伝言ダイヤル
10月14日	火災想定	消防局通信訓練、担架・車イス使用（けが人搬出訓練）
11月 1日	地震想定	社会福祉施設防災の日防災訓練、炊き出し訓練 施設防災訓練実施結果報告書（市へFAX送信）
12月10日	火災想定	施設内連携強化訓練、発電機稼働訓練
1月14日	地震想定	ウォーキング中訓練
1月18日	地震想定	法人全体のBCP総合訓練、安否コール訓練
2月19日	地震想定	発電機稼働訓練、AED訓練
3月19日	地震想定	食事中を想定した訓練、発電機稼働訓練

14 季節的行事

月	行事内容
4	2日 新任式 3日 お花見
5	保護者総会（代替えー事業計画書送付）
6	参加週間（※） 24日 野外活動（代替え：食楽活動（冷やし中華））
7	清水七夕見学（代替えー7日施設内七夕行事） プール 21日 野外活動（蓮華寺池公園）
8	ふれあい盆踊り大会（※） 11日 親子ボーリング大会（代替え 館内ボーリング大会）
9	1日 総合防災訓練 2日 歯科検診 8日 野外活動（安倍ごころ）
10	ふれあい運動会（代替えー7日わらしな学園運動会） 21日 ハロウィンパーティー

1 1	2 日 入所施設防災の日防災訓練 4 日 さつま芋収穫祭 2 0 日 野外活動（吉田公園）
1 2	そば商組合慰問・そば打ち体験（※） 雙葉学園子羊会訪問（※） 1 4 日 愛護ギャラリー展 2 4 日 クリスマス会（ケーキ作り）
1	1 4 日 初詣 1 8 日 書初め大会
2	3 日 節分行事 1 0 日 バレンタインチョコ作り 歯科検診（※）
3	3 日 ひな祭り行事（焼きそばパーティー）

（※）新型コロナウイルス感染防止のため中止

15 地域交流活動

（1）地域ふれあい事業

事業の内容	時 期	場 所	参 加 者
ふれあい盆踊り	8 月	老人ホーム駐車場	（※）
ふれあい運動会	1 0 月	わらしな学園 グラウンド	（※）
南蕨科地区公共施設 連絡懇話会	隔月第1火曜日	各施設持ち回り	南蕨科学区自治会連合会会長、 産女駐在所長、南蕨科小学校長 、蕨科こども園長、吉津園理事 長、静岡老人ホーム長、静岡市 救護所長、わらしな学園長 （※1）
交通事故ゼロの日街頭 キャンペーン	「0」のつく日	ふれあい橋横断歩 道	（※）

（※）新型コロナウイルス感染防止のため中止

（※1）8月に吉津園で開催

4月、6月、10月、12月、2月は、新型コロナウイルス感染防止のため中止

（2）備品貸し出し事業

・な し

16 障害福祉サービスの利用実績

単位：(人×日＝延人数)

月	人×日	月	人×日
4	3 3 5	1 0	4 0 3
5	3 1 8	1 1	3 4 3
6	4 0 9	1 2	3 5 7
7	3 8 7	1	2 6 7
8	3 4 5	2	2 9 5
9	3 4 0	3	4 2 3
		計	4, 2 2 2
		開所日数	2 4 1 日
		1 日平均 利用者数	1 7. 6

17 苦情相談解決結果

該 当 な し

相談支援センターわらしな

1 主要事業報告

(1) 主要事業報告

ア 計画相談に関連する多種多様な分野又は広域にわたる研修に参加し、専門分野の掘り下げや地域の実状を把握することにより質の高い相談支援専門員の育成を図る。

- ① 令和2年度は、新型コロナウイルスの影響により研修の中止又は延期のため、不参加とした。
- ② 各種会議に出席することで、専門機関との連絡を図りながら個別ケースへの検討や地域課題の抽出等、幅広い分野の知識の習得に努めた。

イ モニタリング実施標準期間を徹底し、計画相談の確実な履行と件数の調整を図ることにより、安定した事業運営を図る。

- ① モニタリング実施月の確認の徹底を図りました。受給者証の確認を支給決定時、請求時に実施した。

(2) 新型コロナウイルス対応

ア 国からの通知に基づき、対応を行った。具体的には、緊急かつ困難ケース以外の申請については、ソーシャルディスタンスの対応を徹底した。

イ 新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金により、相談室にアクリルパネル、自動手指消毒器を設置し、訪問時のマスクを購入した。

2 職員数

単位：（人）

年 度 職 名	令和2年度当初			令和3年度当初		
	男	女	計	男	女	計
所長（兼務）	(1)		(1)	(1)		(1)
主任相談員（兼務）	(1)		(1)	(1)		(1)
副主任相談員	1		1	1		1
副主任相談員（兼務）	(1)		(1)			
計	1 (3)		1 (3)	1 (2)		1 (2)

() は外数

3 施設整備

該 当 な し

4 職員研修（年間）

単位：（人）（日）

職部門	研修内容	主催者等	参加 人員	出席 日数
相談員	相談支援部会	自立支援協議会	1	1
	葵区連絡調整会議（WEB 開催）	静岡市	1	3
	計		2	4

5 職員の健康診断

検診内容	実施回数	実施期間	受診者	備 考
健康診断 成人病検査（一般）	年 1 回	市医師会	2 人	
検便（サルモネラ菌 0－157）	年 2 回	（株）マルマ	2 人	

6 計画相談件数（年間）

（1）特定相談支援

① 特定相談支援利用契約者数（令和 3 年 3 月 31 日）

1 6 1 人

②計画、モニタリング実績

単位：（件）

月 計画	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
新規・更新 (案) (※1)	5	6	3	13	4	10	5	8	11	5	10	14	94
継続	44	33	31	19	24	28	45	28	25	26	20	24	347
計画(本) (※2)	9	4	6	3	13	4	10	5	8	11	5	10	88
合計	58	43	40	35	41	42	60	41	44	42	35	48	529

(※1) (案) とは、新規での福祉サービス利用や既に利用している福祉サービスの有効期限の更新、福祉サービスの追加または変更申請を記した行政審査会へ提出する書類。

(※2) (本) とは、案件の提出後、行政審査会を経て行政による福祉サービスの支給決定が確定した書類。

(2) 障害児相談支援

① 障害児相談支援利用契約者数（令和3年3月31日）

84人

② 計画、モニタリング実績

単位：（件）

月 計画	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
新規・更新 (案) (※1)	7	6	5	4	9	9	8	7	11	8	4	8	86
継続	10	6	13	9	4	7	7	5	6	6	9	8	90
計画(本) (※2)	12	7	6	5	4	9	9	8	7	11	8	4	90
合計	29	19	24	18	17	25	24	20	24	25	21	20	266

(※1) (案) とは、新規での福祉サービス利用や既に利用している福祉サービスの有効期限の更新、福祉サービスの追加または変更申請を記した行政審査会へ提出する書類。

(※2) (本) とは、案件の提出後、行政審査会を経て行政による福祉サービスの支給決定が確定した書類。

小鹿こども園

1 主要事業報告

(1) 幼保連携型認定こども園教育保育要領を踏まえた教育保育

生活や遊びの中で、子どもが主体的な活動を展開できるよう園内研修で検討し、子どもの成長や導線に合わせ環境を整えるよう努めた。

(2) 地域との連携強化

新型コロナウイルス感染症感染防止のため、地域の方を招いた行事は中止した。

(3) 施設整備についての計画策定

園舎建替えまでの期間、施設、設備を安全に使用できるよう専門業者による園舎劣化調査を行った結果、壁面塗替え、空調設備、給食室設備の早期入替えを提案された。その提案を基に園で令和5年度までの修繕計画を策定し令和3年度より実施していく。なお、壁面塗替えについては令和2年度に実施した。

(4) 新型コロナウイルス感染症対策

ア コロナ禍において新しい生活様式を取り入れ、園での生活の方法を変更した。

- ① 食事は時間差をつけ少人数で取ることとし、園児同士が向かい合わないように席を配置した。
- ② 感染のリスクを減らすため園児は玄関での受け入れ、引き渡しし、保護者を含めた外部の来園者は玄関にて対応をした。

イ 園行事は中止、または方法を変更し実施した。

- ① 夏まつりは例年、親子で参加し盆踊りや飲食物販売を行っていたが名称を小鹿フェスタと変え園児のみの参加とし、様々な水遊びのコーナーを設け行った。
- ② 運動会は全学年を対象として一斉に行っていたが、対象を2歳児から年長児とし3日間で学年毎に行った。

2 職員数

単位：（人）

年 度 職 名	令和 2 年度当初			令和 3 年度当初		
	男	女	計	男	女	計
園 長		1	1		1	1
主任保育教諭		2	2		2	2
副主任保育教諭		1	1		1	1
保育教諭		1 1	1 1		1 3	1 3
契約保育教諭		4	4		3	3
契約パート保育教諭		6	6		3	3
調理員		2	2		2	2
契約調理員		1	1		1	1
契約パート調理員		4	4		4	4
契約パート看護師		1	1		1	1
契約事務員		1	1		1	1
契約パート用務員		2	2		2	2
契約パート補助員		1	1		1	1
嘱託医	2		2	2		2
嘱託学校薬剤師	1		1	1		1
計	3	3 7	4 0	3	3 5	3 8

3 施設整備

項 目	内 容
園舎南東面壁面塗替え	令和元年度に行った園舎北西面壁面塗替えに続き、南東面を塗替
園庭総合遊具撤去	老朽化したため撤去
給食室食器保管庫購入	業者点検結果により随時厨房機器更新
給食室冷蔵庫購入	故障のため入替
LED 電灯取替	園舎内の一部の電灯を LED 電灯へ取替（誘導灯含む）

4 職員研修（年間）

単位：（人）（日）

職部門	研修内容	主催者等	参加人数	出席日数
園 長	施設長研修（※）	県保育連合会	1	1
	研究発表会	静岡市立こども園	1	1
	園内研修		1	1 2
保育教諭	保育士研修会（※）	県保育士会	1	1
	主幹・主任保育教諭研修会（※）	県保育士会	1	1
	リーダーセミナー（※）	県保育士会	2	2
	中堅保育士研修（※）	県保育所連合会	1	1
	乳幼児保健研修	市子ども未来局	1	1
	理事研修会	市保育士会ときわ支部会	1	1
	実技研修	市保育士会ときわ支部会	1	1
	希望研修	静岡市教育センター	1	1
	子どもの育ちを考える会（※）	県立大学短期大学部	2	6
	簿記入門講座（※）	県社会福祉協議会	1	1
	経理基礎講座（※）	県社会福祉協議会	1	1
	予算管理基礎講座（※）	県社会福祉協議会	1	1
	階層別研修	厚生事業協会	1	2
	実務能力向上研修	厚生事業協会	1	1
	園内研修		2 3	1 2
事務員	決算実務講座（※）	県社会福祉協議会	1	1
	計		4 3	4 8

（※）新型コロナウイルス感染防止対策のためリモート研修

5 職員の健康診断

検診内容	実施回数	実施機関	受診者	備 考
健康診断 （生活習慣予防検診）	年 1 回	市医師会 県産業労働福祉協会	3 7 人	全職員
婦人科検診	隔年 1 回	市医師会	1 3 人	対象者
検便（サルモネラ菌・ O-157）	毎月 1 回	（株）マルマ	3 7 人	全職員

6 施設利用人員

【定員：150 人】

単位：（人）

	令和2年度当初	入園児	退園児	令和2年度末	備 考
0歳児	6	3		9	
1歳児	19	1	1	19	
2歳児	30	1	1	30	年度末転園1
3歳児	26	3	2	27	年度末転園1
4歳児	35	1		36	
5歳児	28	2		30	卒園30
計	144	11	4	151	

7 利用者の年齢（令和3年3月31日）

単位：（人）

乳 児			3歳児	4歳児	5歳児	計
0歳児	1歳児	2歳児				
9	19	30	27	36	30	151

8 利用者の健康診断状況

実施時期	内 容	備 考
6月	視力検査（年中児）	職員により行う
10月	検尿検査	県予防医学協会
7月、11月	内科健診	早川囑託医師
9月	歯科健診	小武海囑託医師
1月	歯科指導（歯磨き指導）	市歯科医師会（歯科衛生士）
毎月	身長・体重測定	職員により行う

9 利用者へのサービス状況

(1) 定期的活動

利用者サービス等	会 議 等
・身長体重測定（園児の成長を記録） ・防災訓練（災害に備え訓練） ・消火訓練（水消火器を使用し訓練） ・防犯訓練（不審者に対しての訓練） ・おたより発行（園だより、クラスだより、食育だより、ナースだより、献立表、子育て支援情報誌バンビ）	・職員会議（教育保育、行事全般について） ・給食会議（給食、おやつ、献立について） ・行事全体会議（行事実施について） ・ケース、事故ヒヤリハット検討会（気になる子の対応、事故防止について） ・運営会議（運営について） ・園内研修（教育保育の内容について）

(2) ボランティア受け入れ

奉 仕 内 容	奉 仕 者	回 数 (回)	延人数 (人)
芝刈り、園庭整備	保護者会	1 5	7 0
子育てサロン手伝い	地区主任児童委員	(※)	
園内清掃	静岡聖光学院学生	(※)	
計		1 5	7 0

(※) 新型コロナウイルス感染防止のため中止

(3) 園外保育

年 月 日	内 容
2年10月23日	北沼上こども園交流 (※)
11月12日	親子遠足・静岡県立大学芝生広場（幼児）
11月26日	幼児動物教室・日本平動物園（年長児）
3年 1月27日	静岡市公私立こども園人形劇観劇 (※)
3月10日	お別れ遠足・二つ池公園、伊勢神明宮

(※) 新型コロナウイルス感染防止のため中止

(4) 実習生の受け入れ

学 校 名	期 間	人 員	延人数
常葉大学	2月15日～ 3月 1日	1	12
静岡県立大学短期大学部	3月 1日～ 3月13日	2	24
計		3	36

(5) 災害避難訓練

実施日	想定災害	訓 練 内 容
4月28日		全職員で避難経路を地図上で確認
5月22日	地震想定	防災ヘルメット、頭巾の使用方法的確認 室内での身の守り方を知る
6月 4日	火災想定	給食室より出火 園庭へ避難
7月16日	火災想定	給食室より出火 消防署員による花火教室
8月 4日	地震想定	水遊び中の訓練
9月 1日	地震想定	総合防災訓練 引渡し訓練
10月27日	地震から 火災想定	防災伝達訓練（伝言ダイヤル使用）
11月 5日	地震想定	総合防災訓練 持ち出し品及び備蓄食品等の搬出
12月23日	火災想定	第2避難所（園外）への避難 避難用滑り台使用
1月18日	地震想定	法人全体の BCP 総合訓練
2月13日	竜巻発生想定	園庭から室内へ避難
3月 2日	地震想定	遅番保育中の訓練

10 季節的行事

月	行 事 内 容
4	4 日 入園式（新入園児親子が参加） 保護者会総会（＊書類配布のみ） 6 日 進級式
5	1 日 こどもの日の祝い（※） 1 3 日 小鹿苑訪問（※） 1 5 日 小鹿なでしこ苑訪問（※）
6	2 4 日 プール開き 2 5 日 じゃがいも掘り
7	2 日 七夕飾りつけ 1 0 日 小鹿フェスタ（夏まつりから変更し、園児が様々な水あそびを楽しむ） 1 6 日 花火教室（消防署員により花火の扱い方を学ぶ） 2 2 日 北沼上こども園交流（※） 2 7 日～3 1 日 未就園児ミニプール開放（※）
8	2 8 日 プール納め
9	2 日 S型デイサービス訪問（※） 1 0 日 ケアハウス白寿荘訪問（※） 1 1 日 静岡老人ホーム訪問（※） 1 5、1 6 日 祖父母招待（※）
1 0	3 日 運動会（年少児） 1 8 日 運動会（年長児） 2 3 日 北沼上こども園交流（※） 2 4 日 運動会（2歳児、年中児、時差を付け実施） 2 8 日 小鹿苑訪問（※） 2 9 日 さつまいも掘り 3 0 日 小鹿なでしこ苑訪問（※）
1 1	4 日～1 7 日 就学児健康診断（年長児） 5 日 社会福祉施設総合防災訓練 1 0 日 交通教室（幼児、交通指導員により交通ルールについて学ぶ） 1 3 日 七五三宮参り（園内に神社セットを設置しお参りする） 2 0 日 勤労感謝の日（保護者、園周辺施設に日頃の勤労に関し感謝を伝える） 2 6 日 幼児動物教室（年長児）
1 2	1 日～1 2 日 健康文化交流館「来てこ」にて造形作品展示 2 2 日 クリスマス会（ダンスを踊る、クラスごとパネルシアターを見てクリスマスの雰囲気を味わう） 2 5 日 もちつき（年長児が鏡餅を作り、他学年はもちつきの様子を見学）
1	2 6 日 歯みがき巡回指導 2 7 日 静岡市公私立こども園人形劇観劇（※）

2	2 日 豆まき
3	3 日 ひな祭りの会（クラスごとひな祭りについての話を聞く、白寿荘との交流は中止） 4 日 交通教室（年長児） 10 日 お別れ遠足（二つ池公園周辺散策） 11 日 お別れ会 20 日 卒園式（卒園児親子が参加） 25 日 修了式

(※) 新型コロナウイルス感染防止のため中止

※ 新型コロナウイルス感染防止のため、4月20日～5月31日は登園自粛依頼期間

11 地域交流活動

(1) 老人福祉施設訪問等世代間交流

単位：（人）

事業の内容	時 期	場 所	お年寄り	園児
老人施設訪問	5月28日（乳児との交流） 7月10日（小鹿フェスタ） 9月10日（幼児との交流） 10月3、18、24日 （運動会） 10月29日（クッキング） 12月25日（もちつき） 3月 3日（ひな祭りの会）	ケアハウス 白寿荘	(※)	
	9月11日	静岡老人ホーム	(※)	
	5月13日 10月28日	小鹿苑	(※)	
	5月15日 10月30日	小鹿なでしこ苑	(※)	
S 型デイサービス 訪問	9月 2日	あおい会館	(※)	
祖父母招待	9月15日 16日	教 室	(※)	
仲よし体操	週 1 回	園 庭	(※)	

(※) 新型コロナウイルス感染防止のため中止、老人施設へメッセージ動画、作品、祖父母へ絵手紙を贈る

(2) 地域における異年齢児との交流

単位：（人）

事業の内容	時 期	場 所	未就園児
ミニプール開放	7月27日～31日	園 庭	(※)
おしゃべりサロン	月1回	豊田児童館	19 (※2回実施)
園庭開放	月1回	園 庭	0 (※11月実施)
一時保育児受入れ	通 年	保 育 室	12

(※) 新型コロナウイルス感染防止のため中止、または実施回数を減らす

12 苦情相談解決結果

該 当 な し

北沼上こども園

1 主要事業報告

(1) 園舎建替えの為のこども園基本計画

ア 基本計画に基づき、土地の調査を静岡市役所幼保支援課へ依頼

北沼上こども園の土地は静岡市の土地であり、市から貸付を受けている。建替えの準備のため土地の調査を市に依頼したところ、その土地には国有地の赤道があった。そのため、国（財務事務所）と市で協議をしていただき、国から市に譲渡されることとなった。今後、土地の測量が完了したのちに建替えが可能となる。

イ 延長保育事業の実施

令和2年度より、延長保育事業を行った。

延べ449人の利用があり需要が多くあるため、今後も行っていく。

ウ 利用者アンケート

インターネットで利用者アンケートを行った。（有効回答率81%）

利用者からは「子ども達が伸び伸び生活し心身共に成長を感じる」、「自然の中で季節ごと行事を楽しむことができ良い経験が出来ている」などの意見が多かった半面、「もっと園の様子を伝えて欲しい」、「行事に対して保護者の意見を取り入れて欲しい」等の要望もあった。

今後の課題として保護者の意見も参考にしながら、今まで以上に園の様子を分かりやすく様々な方法で知らせていくように工夫していく。

(2) 動画配信

新型コロナウイルス対策のため、行事の中止・縮小を余儀なくされ、園での子どもの様子を保護者にどのように知らせていくかが課題となり、動画配信をすることとした。

ア 生活発表会 園内での開催では密が避けられないこともあり、保護者の観覧は行わず、劇遊びや楽器遊びなどの様子を動画撮影しクラスごと保護者に配信した。

イ 保護者全員との面談は中止。5歳児、希望者の個人面談のみ行った。

① 年明けの参観会は5歳児のみ、2名以下で園庭にて行った。

② 懇談会は2歳児、5歳児の保護者とリモート（zoom）で行い、子どもの様子や、進級・進学についての話を保護者に伝えた。リモートに慣れていないこともあり、課題も出たが、保護者も勤務先から休み時間を利用して参加できてよかったとの声も多くあった。次回開催も検討していく。

ウ 行事に関わらず、日常の子ども達の様子も知ってもらうために職員が動画を撮影し、期間を決めて配信した。保護者に好評のため、今後も続けていく。

(3) 新型コロナウイルス感染症対策

ア 新型コロナウイルス対策の実施

新型コロナウイルス対策として、園舎内の清掃・消毒を徹底し、職員・園児・保護者の玄関での手指消毒、子どもの検温、職員・保護者のマスク着用の徹底をし、保護者は園舎内に入らず、子どもの受入れは玄関やクラスの出入り口で行う。4月20日から5月末まで自粛要請となり、自粛可能な園児は家庭保育の協力をしていただいた。

イ 自粛期間終了後の対策

- ① 各家庭で検温し、家族の健康状態も把握できるように連絡ノートや健康カードに記入してもらうようにした。
- ② 幼児は日中マスク着用し、感染防止に努めた。
- ③ 給食は密を避けるため、時間差で食べるようにし、パーテーションを購入し、座る位置などにも配慮した。
- ④ 写真販売については、今まではクラスごとの写真を冊子にして玄関に置き、保護者がそれを見て注文していたが、今年度は業者に依頼しインターネットで閲覧し注文できるように変更した。
- ⑤ 一時預かり保育、地域の未就園児を対象とした園庭開放やおしゃべりサロンはしばらくの間中止した。自粛期間終了後は園庭での活動は再開したが、園舎内に入る行事はすべて中止した。
- ⑥ 来園者には、手指消毒、検温、2週間以内に県外に出ていないか確認し、連絡先の記載の協力依頼を徹底した。
- ⑦ 園見学を希望する方には、少しでも園の様子が伝わるように、職員室にて園内の動画や行事の写真を活用し説明した

(4) 福祉サービス第三者評価事業の受審

新型コロナウイルス感染症感染防止のため、令和2年度の受審は中止した。

2 職 員 数

単位：（人）

年 度 職 名	令和2年度当初			令和3年度当初		
	男	女	計	男	女	計
園 長		1	1		1	1
主任保育教諭		2	2		2	2
副主任保育教諭		2	2		2	2
保育教諭	2	5	7	2	5	7
契約保育教諭		5	5		2	2
契約パート保育教諭		4	4		4	4
調理員		1	1		1	1
契約調理員		1	1		1	1
契約パート調理員		2	2		2	2
契約パート看護師					1	1
契約事務員		1	1		1	1
契約パート用務員		1	1		1	1
嘱託医	2		2	2		2
嘱託薬剤師	1		1	1		1
計	5	25	30	5	23	28

3 施設整備

項 目	内 容
ビデオカメラ購入	子どもの様子を動画配信するために購入。保護者にも園の様子がわかると好評。
保育室棚、椅子、机購入	新型コロナウイルス感染症対策もあり、保育室の環境整備をし、乳児の机、椅子を購入した。棚も購入し、コーナー遊びを充実させ、子ども達が落ち着いて遊ぶことが出来るようになった。
遊具撤去	太鼓橋、汽車アスレチック遊具の老朽化の為撤去。怪我の危険がなくなった。（跡地の環境整備を検討中）
桜の木伐採	木の老朽化、避難経路確保のため伐採した。乳児用避難車の通行が出来るようになった。

4 職員研修（年間）

単位：（人）（日）

職部門	研修内容	主催者等	参加 人数	出席 日数
園長	園内研修		1	8
保育教諭	保育士研修会（※）	県保育士会	1	1
	主任・主幹保育教諭研修会（※）	県保育士会	1	1
	リーダーセミナー（※）	県保育士会	4	2
	トップセミナー（※）	全国保育協会	2	1
	これからのリーダーとして（※）	全国私立保育園連盟	3	1
	中堅保育士研修（※）	県保育所連合会	1	1
	実技研修	市保育士会ときわ支部会	1	1
	理事研修	市保育士会ときわ支部	1	1
	中堅保育者研修会（※）	県保育連合会中部支部	1	1
	職員研修会	市保育士会	1	1
	職員研修会（※）	市保育士会	1	1
	男性保育士・保育教諭研修会	市保育協会	2	1
	指導者講習会	静岡県観光交流文化局	1	1
	社会福祉法人運営管理研修会（※）	県社会福祉協議会	2	1
	経理基礎講座（※）	県社会福祉協議会	2	1
	動物教室事前講習会	日本平動物園	1	1
	実践報告（※）	常葉大学 保育学部	4	2
	子どもの育ちを考える会（※）	県立大学短期大学部	2	6
	福祉サービス第三者評価事業啓発研修会（※）	静岡県	1	1
	子ども主体の保育オンラインセミナー（※）	ベネッセ保育研究会	1	1
	新規採用研修	静岡市厚生事業協会	2	2
	実務能力向上研修	静岡市厚生事業協会	1	1
	園内研修		17	13
調理員	園内研修		1	3
事務員	決算実務講座（※）	県社会福祉協議会	1	1
	園内研修		1	2
計			57	57

（※）新型コロナウイルス感染防止対策のためリモート研修

5 職員の健康診断

検診内容	実施回数	実施機関	受診者	備 考
健康診断 (生活習慣予防検診)	年 1 回	市医師会 県産業労働福祉協会	26 人	全職員
婦人科検診	隔年 1 回	市医師会	7 人	対象者
検便 (サルモネラ菌・ 赤痢菌・O-157)	月 1 回	(株) マルマ	27 人	全職員

6 施設利用人員

【定員：100 人】

単位： (人)

	令和 2 年度当初	入園児	転退園児	令和 2 年度末	備 考
0 歳児	6	6		12	
1 歳児	14	1	2	13	
2 歳児	20			20	年度末転退園 4
3 歳児	17	1	1	17	年度末転園 1
4 歳児	16	1		17	
5 歳児	22			22	卒園 22
計	95	9	3	101	

7 利用者の年齢 (令和 3 年 3 月 31 日)

単位： (人)

乳 児			3 歳児	4 歳児	5 歳児	計
0 歳児	1 歳児	2 歳児				
12	13	20	17	17	22	101

8 利用者の健康診断状況

実施時期	内 容	備 考
6 月	内科健診（1 回目）	杉山小児・内科嘱託医師
	歯科検診（1 回目）	トヨタ歯科嘱託医師
	尿検査	静岡県予防医学協会
9 月	歯磨き巡回指導（幼児）	静岡市歯科医師会（歯科衛生士）
10 月	内科健診（2 回目）	杉山小児・内科嘱託医師
11 月	歯科検診（2 回目）	トヨタ歯科嘱託医師
1 月	視力測定（年中）	職員により行う
毎 月	身長・体重測定	職員により行う

9 利用者へのサービス状況

(1) 定期的活動

利用者サービス等	会 議 等
・身長体重測定（園児の成長を記録） ・誕生会（誕生日当日、各クラスにて行う） ・防災訓練（災害に備え訓練） ・消火訓練（水消火器を使用し訓練） ・防犯訓練（不審者に対しての訓練） ・お便り発行 ・月 1 回（園だより・クラスだより・給食だより・給食献立表） ・隔月発行（ナースだより） ・年 3 回発行（「龍の童だより」を地域回覧板に入れる）	・職員会議（毎月、教育保育・行事全般について） ・運営会議（毎月、運営について） ・ヒヤリハット検討会（毎月、事故防止について） ・給食会議（毎月、給食・おやつ・献立について） ・園内研修（毎月、教育保育の内容・資質向上） ・ケース会議（年 3 回、気になる子の対応） ・全体会議（年 1 回、年間行事・役割分担等）

(2) ボランティア受け入れ

奉 仕 内 容	奉 仕 者	回 数 (回)	延人数 (人)
資源回収	保護者	(※)	
山登り付添	4, 5 歳児保護者	(※)	
川遊び付添・監視	4, 5 歳児保護者	(※)	
絵本読み聞かせ	地域住民	(※)	
環境学習	地域住民	年 1 回	4 人
花育付添	保護者会	年 1 回	2 人
ふれあい動物園	保護者会	年 1 回	1 人
計		3 回	7 人

(※) 新型コロナウイルス感染防止のため中止

(3) 園外保育

年 月 日	内 容
3 年 1 月 2 6 日	北沼上小学校との交流・静岡市立北沼上小学校 (年長児)
3 月 1 1 日	遠足・一本松公園 (年長児)

(4) 実習生の受け入れ

学 校 名	期 間	人 員	延人数
常葉大学短期大学部 (自主実習)	2 年 1 1 月 6 日	1 人	1 人
計		1 人	1 人

(5) 災害避難訓練

実施日	想定災害	訓 練 内 容
4 月 1 5 日		各クラスで地震・火災時の職員の動きの確認 (話し合い) ヘルメットの正しいかぶり方の確認、初期消火訓練
5 月 1 2 日	地震想定	平日活動中、園庭への避難、初期消火訓練
6 月 3 0 日	台風接近による水害 想定 (電気・水道不通想定)	雨天時に台風接近を想定し、2 階へ避難 初期消火訓練

7月30日	地震想定	水遊び中を想定、初期消火訓練
8月 8日	火災想定	土曜保育中の火災と想定し園庭に避難 初期消火訓練
9月16日	火災想定	調理中の火災で園庭に避難するが、初期消火失敗を想定し、長尾川老人福祉センターに避難 初期消火訓練
10月27日	地震から山崩れ想定	職員同士声を掛け合い、その時の状況で判断し避難 初期消火訓練
11月 2日	地震から火災想定	第二避難場所（園外）まで避難 初期消火訓練
12月23日	火災想定	調乳室から出火想定 of 避難訓練、119番通報訓練 初期消火訓練
1月26日	地震想定	遅番保育中想定、初期消火訓練
2月18日	地震から山崩れ想定	保育活動中の地震、山崩れの場所から避難の仕方の検討 初期消火訓練
3月25日	地震から火災想定	午睡中想定、1年間の防災訓練の反省・課題出し 初期消火訓練

10 季節的行事

月	行 事 内 容
4	4日 入園式 保護者会総会、クラスオリエンテーション（※書類配布のみ） 8日 竹粉の堆肥作り 13日 鯉のぼり上げ 15日 音楽リズム教室（※） 28日 運動教室（※）
5	14日 音楽リズム教室（※） 21日 幼児動物教室（※） 30日 運動会（10月に延期）
6	4日 じゃがいも収穫 10日 茹でじゃがクッキング（いも餅） 18日 交通安全教室（年中・年長） 20日 尿検査 26日 ケアセンター瀬名訪問（※）

7	1日 プール開き 22日 小鹿こども園交流 (※) 7日 七夕まつり 28日 花火教室 (幼児)
8	25日 音楽リズム教室 (幼児) 31日 プール納め
9	1日 クッキング (年中) 3日 音楽リズム教室 (※)、クッキング (年少) 4日 運動教室 (幼児) 10日 園内人形劇 (※)、クッキング (年長) 14日 歯磨き巡回指導 (幼児) 17日 音楽リズム教室 (年少・年長) 24日 さつま芋収穫
10	1日 音楽リズム教室 (年中・年長) 10日 龍の童まつり (※)、運動会 (幼児) 14日 国際交流 (年中・年長) 15日 焼き芋パーティー 21日 ケアセンター瀬名訪問 (※)、遠足ごっこ 23日 小鹿こども園交流 (※) 27日 親子遠足 (※)
11	2日 社会福祉防災訓練 4日 音楽リズム教室 (幼児) 11日 幼年消防防火パレード 13日 七五三宮参り 18日 花育 19日 歯科検診 27日 運動教室 (幼児)
12	4日 生活発表会動画撮影 15日 ケアセンター瀬名訪問 (※) 17日 エスパルス巡回スポーツ指導 (年長) 25日 保育納めの会 (各クラス)

1	5日 保育はじめ 13日 どんどこ焼き 20日 卒園記念写真撮影 21日 獅子舞 27日 静岡市公私立こども園人形劇観劇 (※)
2	2日 豆まき 8日 交通教室 (年長) 9日 ふれあい動物園 12日 じゃがいも種付け 17日 音楽リズム教室 (幼児) 24・25日 お店屋さんごっこ 26日 運動教室 (幼児)
3	2日 ひな祭り (各クラス) 6日 新入園児オリエンテーション 9日 お別れ会 10日 お楽しみバイキング 11日 年長児遠足 (一本松公園) 19日 リクエスト給食 20日 卒園式 26日 修了式

(※) 新型コロナウイルス感染防止のため中止

※ 新型コロナウイルス感染防止のため、4月20日～5月31日は登園自粛依頼期間

11 地域交流活動

(1) 老人福祉施設訪問等世代間交流

単位： (人)

事業の内容	時 期	場 所	お年寄り	園児
ケアセンター瀬名訪問 (※)	6月26日 10月21日 12月15日	ケアセンター瀬名		
龍の童まつり (※)	10月10日	北沼上こども園庭		
防火パレード	11月11日	園周辺・ケアセンター瀬名	(※)	56
生活発表会	12月 4日	北沼上こども園	(※)	100
クリスマス会 (※)	12月18日	竜爪園		

(※) 新型コロナウイルス感染防止のため中止

(2) 地域における異年齢児との交流

単位：（人）

事業の内容	時 期	場 所	未就園児
運動会（※）	5月30日	園 庭	（※）
プール自由あそび（※）	8月5日～7日	園プール	（※）
園体験と給食試食会（※）	9月 5日	各クラス・遊戯室	（※）
龍の童まつり（※）	10月10日	園 庭	（※）
おしゃべりサロン	月1回	園庭、遊戯室等	5
園庭開放	水曜日	園 庭	29
一時保育受入れ	通 年	保 育 室	89

（※）新型コロナウイルス感染防止のため中止

12 苦情相談解決結果

該当なし

居宅介護支援センター白寿

1 主要事業報告

(1) 主要事業報告

利用者の日々の生活に対して介護福祉サービスの利用やニーズの多様化に即した外部サービスへの利用につなげていく。

- 75 歳以上の利用者の老人福祉サービスへの移行と介護保険サービスの契約を行い年齢にあったサービスへ引き継いだ。

(2) 新型コロナウイルス対応

ア 年間を通して、出勤前、帰宅後の検温実施・手洗い・消毒マスク着用を行った。不要不急の外出も控えた。代替えとして、職員が同行し利用者の買い物外出を行うなど、安全に利用者支援を行った。

イ 新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金により、感染予防にマスク、非接触型体温計、アルコール消毒液、タブレットパソコンの購入をした。

2 職員数

単位：（人）

年 度 職 名	令和 2 年度当初			令和 3 年度当初		
	男	女	計	男	女	計
所 長	(1)		(1)	(1)		(1)
主任介護支援専門員兼 主任訪問介護員		1	1		1	1
管理者兼 副主任介護支援専門員		1	1		1	1
管理者兼 介護支援専門員						
事務員		(1)	(1)	(1)		(1)
計	(1)	2 (1)	2 (2)	(2)	2	2 (2)

() は他事業所と兼務

3 施設整備

該 当 な し

4 職員の研修〈年間〉

単位：（人）（日）

職部門	研 修 内 容	主 催 者 等	参加 人員	出席 日数
介護支援 専門員	静岡市介護予防支援従事者研修会	市保健福祉長寿局地域ケア推進本部	1	1
	介護支援専門員リーダーフォローアップ研修	県介護保険課	1	1
	ケアマネジャー勉強会	小鹿豊田地域包括支援センター	1	1
	ケアマネジメント標準化手法に関する実証（認知症）	日本総合研修会	1	1
	ケアマネジメント標準化手法に関する実証（誤嚥性肺炎）	日本総合研修会	1	1
	誤嚥性肺炎に対する予防	地域リハビリテーション支援センター	1	1
	多職種合同勉強会（下肢装具連携）	地域リハビリテーション支援センター	1	1
	計		7	7

5 職員の健康診断

検診内容	実施回数	実施機関	受診者	備 考
成人病検査（一般）	年 1 回	市医師会	2 人	

6－1 要介護認定申請代行件数

単位：（件）

月 区 分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
新 規	2	0	2	0	0	0	0	4	0	0	1	3	12
更 新	2	4	1	6	2	4	2	1	1	0	1	1	25
変 更	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	11
合 計	5	5	4	7	3	5	3	6	2	1	3	4	48

6-2 居宅サービス計画作成件数

単位：（件）

月 区 分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
事業対象者	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
要支援1	4	4	4	4	4	4	4	4	3	4	3	3	45
要支援2	8	5	6	6	6	6	6	6	5	5	5	6	70
要介護1	19	15	16	19	19	20	19	15	11	12	12	12	189
要介護2	16	15	15	13	13	12	11	12	10	9	9	9	144
要介護3	11	11	11	12	12	11	12	13	12	10	9	9	133
要介護4	5	6	8	6	5	7	6	5	5	6	6	6	71
要介護5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	3
合 計	64	57	61	61	60	61	59	56	47	48	46	47	667

7 利用者の年齢（令和3年3月31日）

65歳 以下	65～ 69歳	70～ 74歳	75～ 79歳	80～ 84歳	85～ 89歳	90～ 94歳	95～ 99歳	計	平均年齢
4人	4人	6人	8人	17人	7人	2人	2人	50人	83歳 11か月

8 苦情相談解決結果

該 当 な し

付 属 明 細 書

○ 本 部	該当する事項はなし
○ ケアハウス白寿荘	該当する事項はなし
○ 静岡老人ホーム	該当する事項はなし
○ ヘルパーステーション白寿	該当する事項はなし
○ 静岡市救護所	該当する事項はなし
○ わらしな学園	該当する事項はなし
○ わらしなホーム（グループホーム）	該当する事項はなし
○ わらしなロッジ	該当する事項はなし
○ 相談支援センターわらしな	該当する事項はなし
○ 小鹿こども園	該当する事項はなし
○ 北沼上こども園	該当する事項はなし
○ 居宅介護支援センター白寿	該当する事項はなし